

【生スマホ収録】

生意気ナツキ(20)性欲増長中♪

♪出先で届く、ボーイッシュ彼女の生オナ音声♪
寝バックで仕返し、甘イキボイス強制録音♪♪

2025/05

同人音声サークル『ライオクライオ』

この台本データは初稿バージョンです。実際の音声と異なる箇所がございます。
ト書きはほぼそのままですが、特殊文字や一部ワードは公開用に省いています。

夜。ナツキの家。リビング。

ナツキ、お酒を飲んでほろよい、甘えんぼ状態。

対面座位の体勢で、主人公に抱きついて、

ピストンはせず、ゆったりと腰を前後に動かして、
いちやいちや。

(甘い声と鼻息を漏らしながら、ふわとろキス)

◆正面/0cm◆

ナツキ

「んふう、ちゅ、れろ、ん……ちゅう、はあ……
れろ、ちゅう、ん、ちゅ、んっ れろれろ、

ちゅう」

ナツキ

「はあ… なあ…またイキそう…
イっていいか…? はあ、ちゅ…

ごめんなアタシばっかイって… ちゅ、うん…

(とびきり可愛い声で)

ナツキ

「頭なでて… くす、れろちゅ」

気持ち腰をこする動きが早くなる。

(小声でイクイク言いながらキス)

ナツキ ♫
「ん♪ れろれろちゅ、ん、イク…れろちゅ、うん♪
いくいくいく…♪」

(キスで口を塞ぎながら喘ぐ)

ナツキ ♫
「れる、ん…ん、ん、ん、ん♪ ふ、んんっ」

優しく絶頂。

(口塞いだまま、んふううと絶頂を思わせる鼻息)

ナツキ ♫
「(絶頂) んっ…♪ んんっ…♪♪
(じんわり幸せ) ちゅ、んん…♪ ちゅう、ちゅ、
きもちい…♪ れろ、れえろ、ちゅう♪ はあ……
ちゅう……ん、れえろ、ちゅう…♪」

余韻に浸りながら見つめ合う。

《◆正面/20cm》

ナツキ ♫
「はあ…♪ はあ…♪」

ナツキ ♫
「(笑) んや、酔ってねえし」

ナツキ、テーブルの缶チューハイを手取る。

あと一口で飲み干せそうなほど既に飲んでいる。

《後ろに軽く振り向いて、すぐ戻る》

ナツキ ♫
「(後ろ向く) まだ全然……全然じゃなかった
(戻る) ふふ……ちよっと残ってる」

《やや横を向いて、飲み切る仕草》

(できれば軽く液体ふくんで、小さく飲む音)

ナツキ10 「飲んでい? (笑) ごく、ごくんっ……はあ」

ナツキ、テーブルに缶チューハイを置いて戻る。

《喋りながら振り向いて、正面に戻る》

ナツキ11 「(後ろ向く) 飲み切りましたー……っ

(一呼吸しながら戻る)」

ナツキ12 「ママに言われてんだよね。人と飲む時は、

ちびっと! そそそそ、ちびちび……っただけ、

飲みなさいっ! って」

ちびちび飲んだ…?

ナツキ13 「あ? めっちゃゴクゴク飲んだ! あははは」

《◆正面/10cm ぼそぼそ言いながら近づく》

ナツキ14 「いいじゃんお前と以外飲まねえし…… だろ?」

(唇とがらせてキスおねだり)

ナツキ15 「んっ、チューっ…… ふふ……」

《キスの時は0cm、会話の時は10cmでぼそぼそ》

ナツキ16 「ちゅ……ちゅっ……」

ナツキ17 「くすくす…… (囁き) 白ブドウ味……」

ナツキ18 「んっ、ちゅっ、れる、ちゅっ……」

ナツキ19 「ふふ、甘えんぼでわりいかよ…… ちゅ」

ナツキ20 「……お前がいきなり……三回いらないとか言うから」

ナツキ21 「……れる、ちゅ……ちゅ」

ナツキ22 「……んや忙しいのは分かっけどさあ」

わざとらしく、むっとした顔を見せる。んーっ

ナツキ23 「むう……♪ むう……♪……♪」

耳をくすぐられて、顔があっちこっちに跳ねる。

ナツキ24 「んひ、えへはっ♪ あはっ、くすぐんなばかつ♪
耳よええから♪ あっは♪」

ナツキ、いたずらな手を捕まえて恋人繋ぎ。

《正面/100% 見つめ合う》

ナツキ25 「（照）だめ…♪ もうだめ…っ♪」

（そっと可愛い声で）

ナツキ26 「手え捕まえた…♪ （照）ふふふ…♪」

《0% 優しくて甘いキス》

ナツキ27 「ちゅ……れろ、ちゅ……れえろ、ちゅう…♪」

ナツキ28 「（小声）一緒に動…?」

ゆったりとした腰づかいを再開。

ほぼ有声の喘ぎがない、甘い吐息の優しいエッチ。

ナツキ29 「ああ……はあ、んん……はあ…♪」

ナツキ30 「ん、ちゅ、ちゅう、れろちゅ、ちゅう…♪ んふう、
れろ、ちゅう、れろ、れろ、はあ、ちゅう…♪」

《◆右耳/0cm 抱きつく。小声と囁き半々》

ナツキ 31 「はあ、はあ…♪」

ナツキ 32 「なーあ…♪ くす…♪」

ナツキ 33 「忙しい間あいださー」

ナツキ 34 「（吐息）……オナニーはどーすんの？」

ナツキ 35 「くすくすくす…♪」

ナツキ 36 「えゝ？♪ する暇ねえのゝ？ 嘘つけ♪」

ナツキ 37 「ほんとかゝ？ ほゝん♪」

耳キスしながら小声で煽る。

ナツキ 38 「ちゅ、はあ♪ 三日もアタシのまんこ使えないとか
かわいそ…♪ くすくす…♪」

わざとらしく。半分笑って、半分照れながら。

ナツキ 39 「あーあゝ♪ 今週体温高くて、まんこ気持ちいのに
なー♪ 子宮降りてむちむちあつあつなのになー♪」

熱い息を当てながら煽る煽る。

ナツキ 40 「くすくす♪ あーあゝ♪ ちんぽ入れごろなのになゝ♪ 三日も留守にすんだゝ？ あーあゝ♪
ふふふふ♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 41 「あははは♪ お前が拗ねんなや♪ ったく」
ナツキ 42 「でもほんと平気かよ。ちんぽ爆発しねえ？（笑）」

《◆左耳/003 喋りながら抱きつく》

ナツキ43 「あつは♪ まあその為に来たんだもんなく？」

ナツキ44 「変態ちんぽの世話も大変だわー♪ くすくす♪」

ナツキ45 「はいはい、いいから……♪」

ナツキ、両膝を立てる。

ナツキ46 「（吐息）（小声）ほら、杭打ちしてやるよ……♪」

ナツキ、対面座位のまま、ゆっくりとピストン。

【ゆるく揺れながら】

ナツキ47 「（やや低音）あああ……♪ はあ……♪ んはあ……♪

あーめくれる……♪ 『りり言う……♪

ちんぽおつきい……♪ ああ……♪ ふお……♪ う♪

腰とまんねえ……♪」

ナツキ48 「（可愛い声）なあお尻持つて？ もっと早くしたい。

うん♪ お願い♪」

やや早くなる。優しいぽこぽこ。

ナツキ49 「（やや低）ああ、ああ、はあ、うつ、んん、はあ♪

あーぽこぽこ効く……♪ んお、うつ、はあ♪

デカ尻重たくてごめんな？ 頑張つてぽこぽこ

すっから……♪ はへ、へえ、えへ、へっ、へっ♪

ああ当たる当たる……♪ う、う、ふお、う、はあ」

ナツキ50 「（泣）ああ待つてごめん……♪ 『めんなさい♪

お前まだイかねえよな？ また先イっていい？

（段々早口）イっていい？ イっていいか？ ごめんな？

すぐイクまんこでごめん♪ 先イク、いくいくいく♪

あ、あ、い……く……う……♪」

【動きが止まる】

優しい絶頂。とても心地よさそうな声が漏れ出る。

（「この息は、少し喉を締めて有声を混ぜる。」

大人の女っぽい喘ぎが吐息に混ざるイメージ）

ナツキ51 「あ…♪（ゆっくり吸う）（はああ〜と長い息）」

そのまま艶やかな吐息喘ぎ（）を混ぜながら、

ゆっくりと、味わうように、低めの声で余韻に浸る。

ナツキ52 「イってる時、（はああ）、お前のちんぽ、もぐもぐ

すんの気持ちい♪（うふう）♪ 余韻なつが…♪

お、（んはああ〜）」

《◆正面/0cm 余韻のまま、ゆ〜っくりとキス》

ナツキ53 「はあ…♪ ん、ちゆう、れえろ、ちゆう…♪

（んふうう）♪ れえろ、れえろ、れろ、ちゆう♪

はあ…♪ ごめんな、またすぐ動くから…♪

れろ、れろちゆう♪ ゆっくりでもいいのか？

えへ…♪ れえる、れえる、れるれる……

ちゆうう…♪ はあ♪」

ナツキ54 「あんま優しいこと言ったら、離れてやんねーぞ？

ふふ♪ れろ、ちゆう♪ れろ、れろ、ちゆう♪」

ナツキ55 「くすくす…♪ このまま抱き合つてりやさー……

お前帰んねえんじゃねえかなって♪ くすくす♪」

ナツキ56 「ああん？（舌打ち）あと一回かよお…♪」

ナツキ57 「偉いじゃん…っ♪ くすくすくす…♪」

半ば拗ねた声を出してキス。

ナツキ58 「むう〜…♪ ちゅ、れろちゅ♪」

素っばい可愛い声で会話。

ナツキ59 「三日月は？ 何時に帰んの。ちゅ」

『寄り道するかも？』

ナツキ60 「……えーだめ…♪ まっすぐ…っ♪」

ナツキ61 「くすくす…♪ ちゅう♪」

ナツキ62 「お前からもチューして」

ナツキ63 「んっ……」

ナツキ64 「……ちゅ」

ナツキ65 「……そんだけ？」

ナツキ66 「くすくす♪ 三日できないんだぜ？

もう終わりでいいんだな？♪」

ナツキ67 「（素で笑う） あっ♪ ん、ちゅう♪（笑いながら
キス）れる、ちゅ、ふふ、ちゅ、んっ♪ れろれろ、
ちゅう、んちゅ、れろ、ちゅ、んふっ、ちゅうう♪」

主人公がゆらゆら動き出す。

笑いながら、でも半分感じながら。

ナツキ68 「（笑） あ 腰揺らすなばか——んっ♪ れろ、ちゅ、
んふふ♪ ん、れる、ちゅう、んっ♪ ちゅ♪
ちんぽぐりぐりきもち…♪ はあ…♪
中でバカおつきくなつてやんの♪ くすくす♪
ああバカ、あん…♪ れろ、れえるちゅう♪ はあ♪
れろれろ、れえろれろ、ちゅ、れろれろ、ちゅう♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ69 「中きもちいか？ ちんぽとろけそ？」

ナツキ70 「くすくす♪ うん♪ アタシもこんくらいがいい」

ナツキ71 「えーなんか……激しいのやだ……♪」

ナツキ72 「今、頭……そう、ふわふわしてつかからさ……♪」

ナツキ73 「んや酔ってねえけど……っ！ 酔ってねえよ……っ！」

《◆正面/0cm》

ナツキ74 「むう、優しいのがいいんだよ……！ ん♪ ちゅ♪

そーいう気分なだけ……！ ちゅ♪ お前のちんぽの形、
ちやーんと覚えて……れる、れる、んっ、ちゅ♪

一人でほじる時にい、思い出してやるつつってんの♪
ふふ♪ れろれえろ、れる、ちゅう♪ いいだろ？」

ナツキ75 「れろれえろ、れるちゅ♪ ん、んん♪ れろ、れる
ちゅう♪ はあ、れろちゅ♪ ん、ちゅう♪」

ナツキ76 「それとも……あんまだらだらしたエッチは嫌か？」

ナツキ77 「ふふ♪ （小声）今からベッド行く？」

ナツキ78 「（笑）いかねーのかよ♪ むうゝ♪ れろ、れる、
ちゅ♪」

ナツキ79 「リビングでエッチすんの、好きだよな……♪
れろちゅう♪」

ナツキ80 「んや、お前がここでムラつくせいで、最近オス臭え
んだよ。人呼べなんだよばか……♪ れろ、ちゅ」

『じゃあベッド行く?』

ナツキ 81

「ベッド? んゝゝ…♪ 動くのめんどくさい…♪

(素で笑う)」

(可愛い声で)

ナツキ 82

「ちんぼ入れたままがいい…♪」

ナツキ 83

「うん…♪」

ナツキ 84

「れろ、れえろ、れろちゅ…♪ はあ、れろ、ちゅ」

酔った勢いなのか、甘えんぼな声が止まらない。

ナツキ 85

「もっと抱きしめてよ…♪」

ナツキ 86

「れろ、ちゅ♪ もっと…♪」

ナツキ 87

「れろれろ、ちゅう♪ 離れんのやだ…♪

(照れ笑い)」

《◆正面/0cm》

腰を擦る動きが早くなる。

んふ、んふ、と鼻息を出して食べるようにキス。

ナツキ 88

「はむ、ちゅ、れろ、んっ、ん、ん、れろ、ん、ん♪
れえろ、れろちゅ、んふ、んっ、んん♪ ちゅう♪」

(舌の音と声を半々で舌ぺちぺち)

ナツキ 89

「なあ舌出してー♪ えー♪ えるえるえるえる
れうれう…♪ ちゅうう、ちゅぱ♪」

ナツキ 90

「これ金玉頑張っちゃうよな〜♪ ふふ♪
『ああもつと精液増やさねーと♪ このメスぜってえ
孕ませてやるう♪』くすくす♪」

ナツキ 91

「アタシの体、三日も抱けねえんだぜ？ 中途半端で
いいのかよ？ あはは♪」

ナツキ 92

「おらもつと『へー』ってしろ…♪
ベロでチャンバラしようぜ…♪」

(舌をとがらせて、えへへと笑いながら舌ぺち)

ナツキ 93

「んえー……えるえるうれうれうれう、えへへ、
へうえうれうれうれうえう♪ ちゅ♪

(囁き) しゃぶって?」

ナツキ 94

「えー、んえー…♪ えへへ、えうれうれうれ
う、れうれうれうれ…♪ んちゅうう、ちゅぱ♪」

ナツキ 95

「(低) ああ奥すげえ来てる…♪ んお、う、
ふ、う♪ まだおつきくなんのかよお…♪ ちゅ♪」

◆正面/10cm 腰揺らしながら、甘えんぼ。

ナツキ 96

「あ？ のぼって来たか？ ……やだ♪ あはは♪」

ナツキ 97

「精液出る？ でも最後だろ？」

ナツキ 98

「じゃあだめ♪ くすくすくす♪」

(耳を撫でられて顔が逃げる。少ししたら戻る)

ナツキ 99

「(逃げ) ああ…♪ くそ…っ♪ うう♪

(戻る) 撫でんのナシだろ…♪ むう…♪」

撫でられた手に誘られるままキス。

《◆正面/0cm》

ナツキ100 「れろれえろれろちゅ、れろちゅ♪ 分かった♪
れろちゅれろ♪ 分かったからあ♪ ちゅ」

《◆正面/10cm》可愛い声でデレデレ。スパート。

ナツキ101 「出してる時、チューやめないでくれよ？」

頭撫でながらあ、ずっとチュー、だからなっ?」

《◆正面/0cm》

ナツキ102 「ちゅ、甘えんぼでごめんな? まんこ締めっから♪
れろちゅ♪ お前の言うとおりにすっからあ♪
ちゅ♪ うん♪ いい子にするう♪ れろれろちゅ、
ん、ん、れろちゅ、う、れろちゅれろ♪ イク…♪
いつてい? はあ♪ うん♪ (小声) 大好きだぜ。
(低) あ、あイクイク♪ いくいくイク…♪」

《◆正面/10cm》

絶頂。吐息混じりの低い喘ぎが、腹から湧き出る。

ナツキ103 「んう♪ はあああああ…つつっ♪♪♪」

ナツキ、出されている間もゆるやかに動いて搾る。

びゆるびゆる注がれるのを感じながら、

大きく鼻息、貪るキス。低めの声。

《◆正面/0cm》

ナツキ104 「んれろれろちゅ♪ びゆるびゆるびゆるーって…♪
んんっ♪ れろ、んん…♪ いいよアタシが動くから。
ちゅ♪ うん♪ 尿道に残すなよ…? れろ、れろ、
れろ、ちゅ、んっ、んん…♪ れろちゅ、んふう…♪
ちゅ♪ れろ…れろ…れろ、ちゅ…♪」

ナツキ 105 「撫でる手とめんなよ、やめるぞ？ ふふふ…♪」

絶頂が収まってきて、キスに甘さが増えていく。

ナツキ 106 「れえろ、れえろれろちゅ♪ ん、ちゅ、れろ、ちゅ、はあれえろ……れろ、れろちゅう…♪」

ナツキ 107 「ちゅっちゅっちゅ…♪」

ナツキ 108 「もっと…♪」

途中面白くて鼻吹きだす。

ナツキ 109 「れろ、れろ、れろ、れろ、ちゅう♪ ちゅっちゅ♪

(笑) ふふふ、れろれろ、ちゅれろ、ちゅう♪」

ナツキ 110 「(笑) ん？ だめもうちよいつ」

口の中をくちゅくちゅとかき回すようなキス。

ナツキ 111 「はあ、れえろ、れえろ、れえろ、れる、れる、

れる♪ こちゅこちゅこちゅこちゅ…♪ れるれる、

ちゅうう♪ ぷあ…♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 112 「もうちよいつ♪」

ナツキ 113 「え〜？♪ くっそ…♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 114 「立たせようと思ったのに…♪ ふふ…♪ ちゅ」

ナツキ 115 「……全部出たか？」

ナツキ 116 「うん」

ナツキ 117 「アタシも気持ちよかった」

ナツキ 118 「くす…♪」

ナツキ 119 「……ちゅ」

(寂しそう)

ナツキ¹²⁰ 「んー……」

ナツキ¹²¹ 「ん?」

ナツキ¹²² 「抱いてていい?」

ナツキ¹²³ 「……うん♪」

《◆左耳/0cm 抱きつく》

ナツキ¹²⁴ 「ふふ…♪ んゝゝ…♪♪」

ナツキ¹²⁵ 「(お疲れな大きい一呼吸)」

ナツキ¹²⁶ 「……そいえばさ」

ナツキ¹²⁷ 「声が、可愛い、みたいなこと……言ってたじゃん」

ナツキ¹²⁸ 「この前この前」

ナツキ¹²⁹ 「カラオケ行った時」

ナツキ¹³⁰ 「うん」

ナツキ¹³¹ 「(笑) いやいい♪ 今寝めなくていい♪

耳鼻科いけっ、ばか…♪ ……(素で照れる)」

ナツキ¹³² 「いや思うわけねーだろ…♪」

ナツキ¹³³ 「……あんま……自信ないっつか……」

ナツキ¹³⁴ 「……自分の声……可愛いって、思ったこと、ない」

またまたあ。

ナツキ 135 「（笑）いやいやいや…♪」

ナツキ 136 「だってさ、いや聞けよ、エッチの時さ………ほら」

ナツキ 137 「うあゝっ！ とか、うおゝっ！ とか

（ひとしきり笑う）うおうおうおゝとか♪（笑）」

ナツキ 138 「それで喜ぶの、お前ぐらいだろ…♪」

ナツキ 139 「（照）は？♪ やばいつて…♪ くすくす♪」

ナツキ 140 「いや、まあ……そーいうこと言ってたなーって。

思っただけー…♪ ふふ…♪」

《◆正面/10cm》

ナツキ 141 「（一呼吸で移動）」

《◆正面/0cm》

ナツキ 142 「ちゅ♪ ちゅう♪ ……れろ、れろ、ちゅう♪」

《◆正面/10cm》 甘えんぼな声で。

ナツキ 143 「……なーあゝ…♪」

（『まだ酒あったよな？』と言いかけて、うん）

ナツキ 144 「冷蔵庫にまだ……うん♪」

ナツキ 145 「飲み直そうぜ？」

ナツキ 146 「あははは♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 147 「ん、ちゅ、れろ、れえる、ちゅ、ちゅっちゅう♪」

（01_END 3780文字）

（スマホ収録に関する説明をいろいろ書いていました。公開用に削除）

次のページから本編です。

ナツキ、布団にこもって寝ようとするが、ムラムラが収まらず、彼に『声が好き』と言われたことを思い出す。

ナツキはスマホを手に取り、出来心でボイスメモを起動する。

《スマホを見る》

画面の波形を見ながら、ぼそぼそと不慣れに。

どう声を出せばいいか分からず、恥ずかしそうに。

ナツキ 148 「あー……あ、あ、あ……わー……」

ナツキ 149 「くすくす……♪ 録れてるかな……♪」

ナツキ 150 「あー……！ わっー！」

ナツキ 151 「録れてる？ ふふ……♪」

喋る内容がまとまってない。

ナツキ 152 「あの一……」

ナツキ 153 「（笑）……喋るの下手か？ ふふ♪」

ナツキ 154 「今……ベッド……布団の中なんだけどお」

ナツキ 155 「……いつもだったらあ……誰かさんが、おちんぽ

入れてくれるのに……（照）ふふ……なんか、三日いないとか言うしい……ラインもかまってくれないからあ」

ナツキ 156 「その誰かさんにい〜」

（強調して言い直す）

ナツキ 157 「くすくす…♪ （笑）シコる暇ないとか言ってる、
誰かさんにい〜♪」

ナツキ 158 「えっちな声…送リ付けまーす…♪」

ナツキ 159 「（照）ふふふ…♪」

ナツキ、枕の横にスマホを置いて、自分は仰向けになる。布団をもぞもぞさせて良いポジションに。

《仰向けになる》

ナツキ 160 「ん……しょ……（仰向けになるアドリブ動き、呼吸。
布団もぞもぞ）……」

（移動完了）

ナツキ 161 「はあ……」

（心配で一瞬スマホの画面を見る）

ナツキ 162 「聴こえてるかな……」

（仰向けに戻る）

ナツキ 163 「大丈夫か……」

ナツキ、優しく胸を弄ってリラックス。

（喘ぎはマイクに乗らなくてもいいくらい優しく）

ナツキ 164 「はあ…♪ んん……はあ……♪

（照）くすくす♪ なんか今日……すぐ乳首立つ……
やばい、えへへ…♪ はあ、ん…♪ ああ…♪」

ナツキ、横を向いてスマホを触る。

《手に取るような距離までスマホに近づく》

ナツキ 165 「どんな……、どんな写真送ったつけ……」

ナツキ 166 「裏にしても大丈夫かな……」

ナツキ、ボイスメモアプリをひよいつてする。

ナツキ 167 「えいっ……ふふ」

ナツキ 168 「さっき送ったのはー……」

さっき送った自撮りを見て、自信ありげ。

ナツキ 169 「そーこれさあー」

ナツキ 170 「（照）んふふ」

ナツキ 171 「自分で言うのも、あれだけどさあ」

ナツキ 172 「これでー……オナニーしてくんないのは、なくね？

（素で笑う）　なくね？♪」

ナツキ 173 「んー…♪ エッチに撮れたと思うんだけどなー」

ナツキ 174 「んふふ」

ナツキ 175 「目が、肥えたんですかね…っ♪」

ナツキ 176 「ちんちんが肥えたんですかね…っ！♪

（吹き笑う）」

ナツキ 177 「困った彼氏だなあー…♪　ふふふ」

ナツキ178 「つかなんか敬語んなる♪（素で笑う）」

ナツキ179 「なんで敬語んなっちゃうんだろ…♪ ふふ」

喋っている間も胸いじいじ。

（ぼそっと、ほぼ聴こえないくらい生々しく）

ナツキ180 「ん……あ……乳首きもちー…♪」

《喋りながら、仰向けに戻る》

ナツキ181 「（照）ふふ♪ まあ、緊張してるんでしょーねー♪」

優しく乳首と陰部をいじる。吐息のような喘ぎ。

ナツキ182 「……はあ……ん…っ♪ はあ……あ………♪」

ナツキ183 「濡れてる…♪ ふふ…♪ はあ…♪」

《仰向けのまま、手元を見る》

ナツキ184 「でー……今日のパートナーは…♪」

ナツキ185 「電マくん……2号っ♪（照れ笑い）」

ナツキ186 「1号はね、1号ってちよつとデカいやつなんだけど、
あの子はね、パワフルすぎて、（照れ笑い）、
すぐ、潮吹いちゃうから…♪」

《スマホに向かって、あざとく囁く。半分有声》

ナツキ187 「今日はー……ちっちゃめの……2号を使いまーす♪

もう股に挟んでまーす…♪ 写真と同じっ♪（笑）」

《仰向けに戻る》緊張。

ナツキ188 「はあ…♪ 最初は弱めで……」

股に挟んだ電マのスイッチを入れようとする。

ナツキ189 「弱め弱め……」

ナツキ190 「これさー……どっちが、強くて……（素で笑う）
どっちが弱いかな、いつも迷う♪」

（迷う）

ナツキ191 「え、どっち？ 多分……こっち……♪」

電マが弱く震える。腰に甘い痺れが走る。

思わず可愛い声が出て、照れ笑いでごまかす。

ナツキ192 「あっ♪（照）くすくすくす……♪」

腰をもじもじさせて優しい痺れを堪能する。

照れてごまかしつつ、でもゆるーい喘ぎが漏れる。

ナツキ193 「（笑）あゝ……♪ はあ……ん……♪ あ……ん」

ナツキ194 「（照れ笑い） こんな気持ちよかったっけ♪」

（股を覗いて確認する）

ナツキ195 「弱い方だよなこれ」

ナツキ196 「だよな。だよな？ ふふ」

（戻る） 声に甘さが混じる。

ナツキ197 「待ってやばい……♪ はあ……あ……んん……♪」

ナツキ、右に寝返って、体を丸くする。

【スマホ側に体を向ける。うつむき気味にして、

スマホから少し外して発声】

ナツキ198 「あーだめ……♪ ああ……♪」

ナツキ、恥ずかしくなって枕に顔を埋める。

（ここは口クッション、心地よく喘ぐ）

ナツキ199 「んん……♪ んんんん……♪ んっ……んん……♪」

枕から少し顔を出して、感じながらぼそぼそ。

独り言？

ナツキ 200

「あーだめだめだめ…♪（照れ笑い） はあ…♪
すぐイこうとすんのダメだって…♪ また雑魚まんこ
って言われんぞ？ くすくす…♪ ちつとは
我慢せい、このこの♪（低）つああきもちい…♪
あ、あ、あああ…♪」

低い声で感じながら、でも楽しそうに。

ナツキ 201

「やばい、脚伸ばしちやってる……ふふ…♪」

ナツキ 202

「もーダメだって言われてんじゃん…♪」

ナツキ 203

「『脚ピンしたら、すぐイクからあ、脚曲げるように
しな？』って……んん……お前に言われてんのに」

声が少し高くなり、じわじわと絶頂の波が。

（ここは口クッション、波が来る喘ぎ）

ナツキ 204

「（低め〜だんだん高く）んう……んん……ん……
んうっ♪ うう♪ ううう…っ♪」

最初は切ない声で、絶頂に向かって低い声に。

ナツキ 205

「（だんだん喉を締めて低く）ああいく♪ いくイグ
イグ…ッ♪ うううう…っ♪♪」

びくん、びくん、とゆっくり何度も波に襲われる。

快感を味わうような艶めかしい声が枕から漏れる。

【ここから口クッション】

ナツキ 206

「……んんっ♪♪ ……ふうっ♪ ……んっっ♪♪
……んん♪（鼻息）んふうう♪ んフー♪」

甘い鼻息と声を枕に漏らしながら、とろけた余韻に浸る。

ナツキ 207

「フー、フー♪ んう…♪ ん…♪
ふうう…♪」

【クッション被せここまで】

枕からぷはあと顔を出す。電マを止める。

ナツキ 208

「はあ……はあ…♪」

(股を見る) 潮を吹いてないか股を確認。

ナツキ 209

「待って…？ はあ…♪」

(戻る) スマホに向かって得意げ。

ナツキ 210

「(笑) セーフ♪ くすくす…♪」

ナツキ 211

「潮吹いてませんでしたあゝ♪」

ナツキ 212

「我慢できましたあゝ♪ あはは♪」

わざとらしく勝気。わざとらしすぎて自分で笑う。
ツッコミ不在。

ナツキ 213

「電マ2号くんと勝負はゝ、アタシの勝ちゝ♪

(素で笑う) 勝ち？ 勝ちだよな？♪

んふふふ♪ いえーい♪ この電マよわあい♪

(素で笑う)」

《『仰向け』の体勢にする》

ナツキ 214

「ん…♪ もーちよいしよっかなゝゝ♪」

ナツキ 215

「今日負ける気がしねーわゝ♪ やっぱアタシの
まんこって強いんだよなゝ♪ (素で笑う)」

さっきの笑いが尾を引いてる。

ナツキ 216 「えーっと、ふふ、次に使うおもちゃは〜w」

《スマホに向かって》

ナツキ 217 「こちらっ！ こちらつつつても見えねえか♪
（素で笑う）」

ナツキ 218 「これはあ……吸うやつ…っ♪ ふふふ…♪」

ナツキ 219 「電マで、クリが、ぷっくりしちゃったんで……
これで、追い込みま〜す…っ♪ （照笑）」

（スマホマイクに近づいて、あざとく囁く）

ナツキ 220 「クリトリス、ちゅぱちゅぱして貰いま〜す…っ♪
くすくす…♪」

《仰向けに戻る》わざとらしく勝気。

ナツキ 221 「はあ……まあ、さっきもヨユーだったし♪
これもヨユーじゃねーかな〜♪ ふふふ♪」

ナツキ 222 「これさー……あーこれ言ったら怒るかなー…っ♪」
ナツキ 223 「このおもちゃさあ〜……」

（スマホマイクに向かって、小声で煽る）

ナツキ 224 「お前のクンニより気持ちいい…っ♪」

《笑いながら仰向けに戻る》

ナツキ 225 「（素で笑う）」

（煽るように何度かスマホを見ながら喋る）

ナツキ 226 「あ、冗談だよ？♪ くすくす♪ お前のクンニの
ほうが気持ちいに決まってるじゃーん♪
萎えんなって〜♪ （素で笑う）」

笑いが尾を引きつつ、低めの声で挿入。

ナツキ 227 「ああゝ入る入る…♪ んん…♪ すぐニユプゝって
入る…♪」

心地よさそうな大人の女の声がふわあっと出る。

ナツキ 228 「ああああ…♪ あああ…♪」

ナツキ 229 「ふう……」

《少し前かがみになる》

ナツキ 230 「じゃあ……どっちもオンにしまーす…♪」

ぼそぼそ独り言。

ナツキ 231 「吸うとこ」ちゃんと当てねえと……」

カチツ、中のバイブが震える。

ナツキ 232 「（一呼吸）……あつ♪ はあ、はあ…♪」

カチツ、クリが吸われる。

《前かがみから戻る。はあはあ言いながら》

ナツキ 233 「んっ♪ んううう…♪ はあ、はあ♪」

余裕は2割くらい。

喋れはするけど、油断すると持ってかれそう。

びりびりした刺激を受けながら煽る。

ナツキ 234 「どっちもつけたあ…♪」

ナツキ 235 「最初弱めっ♪ えへ…♪」

低めの情けない声が溢れ出る。

ナツキ 236 「（低）ああ……ああ……あ……ああやばい…♪」

低い喘ぎと、笑ってごまかすのを切り替えながら。

ナツキ 237 「（笑ってごまかす）あゝゝだめかもこれ♪

んふふふ♪ （声が我慢できない）んうゝゝゝ♪

んっ、んううゝ♪ （ごまかす）ふふふふ♪」

【ふやけて余裕の無い声で喋る。はあはあ混じり】

《少し前かがみになる》

ナツキ 238 「あれやろつか。パンツで…♪ ふふ…♪」

ナツキ、脱ぎかけのパンツをしつかり履く。

ナツキ 239 「吸うやつ入れたまま……んしょっ……んう♪」

全然余裕がないふわふわな可愛い声で。

ナツキ 240 「パンツ……ちゃんと履きましたあゝ♪

（余裕の無いごまかし笑い）」

ナツキ、仰向けで腰をへこへこ、悶える。

《前かがみから戻る》

ナツキ 241 「（低）ああこれやばい…♪ 腰へこつく…♪

ああ…♪」

ナツキ242

「これ両方乳首いじれんじゃん…♪ えへ♪
カリカリカリって…うあッ♪♪ すげえ利く。
中ぎゅってなんの、う（低）やっぱあ…♪」

ナツキ243

「あ、ああ、ふ…♪ う、あ♪ 乳首撫でんの
止まんね…（小声）きもち…きもち…きもち、い…♪
（夢中）あ、はああ…う、う……んう、は、はあ♪
あああ…♪」

煽ってごまかすが、余裕が無いの丸わかりな声。

ナツキ244

「くすくす♪ あーしつこいのむかつくわー♪
（笑）お前のクンニ思い出す、くすくす♪」

《スマホに体を向ける》

ナツキ245

「逃げてもお、腰捕まえて来てさあ…♪ ああ…♪
もうだめつつってんのに、ちゅぱちゅぱって…♪
えへ…♪」

ナツキ246

「お前の頭、ぽかぽか叩いて、逃げようとしても…
ちゅぱちゅぱちゅぱって…はあ……してくれんの。
えへへ……んふ……好き…っ♪ （デレデレ笑い）」

時間切れ。

ナツキ247

「あ待って、もうだめイクイクイク…♪
（泣）あ……あ……っ♪」

優しい絶頂。でもずっと吸われてる。

ナツキ248

「ああっ、は、あ、あっ♪ ああ……っ♪」
（ぼそぼそ早口、カミながら）

ナツキ249

「ああイツてるまんこだめだめだめ…♪
…っ…っ…っ…っ…っ♪」

潮吹きが出る予感。

ナツキ、笑いながらベッドから飛び起きる。

《ベッドから立つような位置へ。場所はお任せ》

ナツキ 250

「（笑いながら起き上がる）♪ あ、あ待ってやばいやばいやば……濡れんのやばいー♪」

避難先で脚がガクガク震えて、限界。

ナツキ 251

「ああ出る出る…♪ うう♪」

跳ねるように軽く絶頂。軽く潮吹き。

ナツキ 252

「（低）うつ♪ ああんっ♪ ああ♪
はあ、はあ♪」

【まだクリ吸われています】

（遠くからスマホに向かって喋る。

床を見たり、自分のパンツを見たり）

ナツキ 253

「（はしゃいだ笑い）大丈夫っ！ セーフー♪
（素で笑う）床が……床が つつか、パンツがつ、
ああ、ちよつと濡れちゃったけどっ！♪
ベッドは濡れてねえからセーフっ♪ くすくす♪」

【クローゼット位置まで、１ページかけて歩く】

大きい絶頂の予感。クローゼットに向かいたいが、
思うように歩けない。

（笑ってるけど、声ふつにやふにや）

ナツキ 254

「はあ、でもお…♪ えへへ♪ 待ってね？♪

待ってね！♪ （泣／笑）脚震えてんのヤバイ！」

とろとろ歩く。

（だんだん泣き声っぽい声質に）

ナツキ 255

「クローゼット…♪ クローゼットにい…♪

吸水シート、あっからあ…♪ はあ♪

取りてえんだけどお…♪」

立ち止まって軽イキ。ぼたぼたと水滴が垂れる。

ナツキ 256

「（小声／低）あああやばいやばいやばい…♪

（ぶしっ）うっ♪ （ぶしっ）ううんっ♪」

大混乱。混乱してる自分に笑えてくる（泣）

振り向いてもスマホしかないです。

ナツキ 257

「一回抜こつかな。抜いたら出ちゃうな。どうしよ♪

（泣／笑）なあどうしたらいい？ （泣き笑い）」

イクのを堪えてクローゼットに。だが……

ナツキ 258

「我慢っ♪ 潮吹き我慢しろーアタシ♪ 着いたよ？

どこだっけ。あったあったあった。あと敷くだけ。

敷くだけ。敷くだけだからあ（泣）待ってほんと……

（だんだん低く、力む）待って待って待って待っ

て……（はあはあはあはあ！と早い呼吸）……

（泣き喘ぐ）あああいくいく……！…♪♪

（股に力を入れるが）う……ふ……うう……！」

床に大量潮吹き。

泣きじゃくるような声で絶頂する。

ナツキ 259 「はあああああんー！♪ ああっ！♪ はああっ♪

ああああああー！♪♪」

泣いて震えるような声で悶える。

ナツキ 260 「イキましたああああー！♪♪」

びくん！ びくん！ と2回、

雷に打たれたような喘ぎ。

ナツキ 261 「ああっー！♪ あああっー！♪♪」

本当に限界が来て、すぐにパンツを下ろして

バイブを取る。（最初早口、だんだん遅く）

ナツキ 262 「はあはあ、だめ！ も、だめー！

もうだめー！♪♪ もうだめっ♪ だめえ…♪」

バイブを取っても、お尻の痙攣が止まらず、

甘い余韻が続く。

ナツキ 263 「はあ、はあ、あああ、はあ、ん、うう、はあ、

はあ、あ、はああ…う、はあ…はあ…はあ…♪」

落ち着いてくる。最後は溜息。

ナツキ 264 「ふう…はあ…はあ…はあ…はあ…♪ はああ…♪」

水たまりを避けて歩く。

「これ……………どうしようっ（素で笑う）」

ナツキ 266 「あのー…床が…くすくすくす♪」

ナツキ 267 「あー…♪」

ナツキ 268 「まあ…床だし！ くすくす♪」

ナツキ 269 「床だしじゃねーよな♪ 掃除しねーと…♪」

ナツキ、ベッドにぼすんっ、とうっ伏せに。

スマホを手取る。

《ぼすんっ、とスマホの正面に戻って、

手を取る距離へ》

ナツキ 270 「はあ〜……スマホどこー……あった……ふふ……♪」

ナツキ 271 「（疲れた）……はあ〜……♪」

ナツキ 272 「（照れ隠し）……はずかしっ♪ ふへ♪

（しばし枕で照れ笑い）……う〜……♪」

ナツキ 273 「……」

ナツキ 274 「オナニーした？w」

ナツキ 275 「くすくすくす♪ 今聞かよって♪」

ナツキ 276 「はい。あの……床が……びちよびちよなんで……♪」

ナツキ 277 「片づけてから……寝まーす……♪w」

（スマホマイク近めで）

ナツキ 278 「……」

ナツキ 279 「いいのかなこれで。（素で笑う）」

ナツキ 280 「じゃーなー♪ おやすみー♪ じゃな〜」

(02_END 3214文字)

【夜も遅いし、することした後なので、眠そうな声質で】

《実際にスマホで通話》

オナ音声を送った数十分後……。

主人公から通話が来る。

ナツキ、枕につつぷしながら辛うじて通話。

すっごい眠そう。ふわっふわした声質。

ナツキ 281 「ん〜…?」

(口閉じ笑い)

ナツキ 282 「ふふふ…♪ どしたあ〜?」

『なんだあの音声』

ナツキ 283 「(素で笑う) え 聴いた〜? 全部」

『聴いたけど…!』

ナツキ 284 「お〜…♪」

ナツキ 285 「使った?」

『できないって』

ナツキ 286 「(笑) なんだよ使えよお。くすくす♪」

ナツキ 287 「えー反応遅かったのそーいうことじゃねーの?」

言いがかり。

ナツキ 288 「ぜってえ強がってる」

ナツキ 289 「ぜってえ今勃起してる」

わざとらしく決めつけて煽る。

ナツキ 290 「（素で笑う） しょうがねえなあゝ♪

抜いてやろつかゝ？ 今」

『人の話を聞けー』

ナツキ 291 「あはは、ごめんて♪」

急にフツーンな会話。

ナツキ 292 「えてか今大丈夫なの」

ナツキ 293 「んや明日早いとかねーのかなって」

『大丈夫だよ』

ナツキ 294 「ならいいけど…♪」

ナツキ 295 「くす…♪ 出先であんま邪魔すんのもさあ」

すつとぼける。

ナツキ 296 「（素で笑う） あれゝ？ w さっきのは……邪魔……

邪魔だった？（素で笑う） 邪魔だったかなあゝ？ w」

ナツキ 297 「えもしかしてさゝ、眠気吹っ飛んで通話してる？」

『寝れなくなった』

ナツキ 298 「あはははは♪♪ よっしゃあいー♪」

『よっしゃあー？ー！？！』

ナツキ 299 「よっしゃじゃないごめんごめん♪♪

（ひとしきり笑う） 違う違う違う♪」

ナツキ 300 「や聞いて、聞いてくれ、聞けって♪

あれは♪ あの音声は♪ 配慮なんだよっ♪」

ナツキ 301 「そっ配慮っ♪」

ナツキ 302 「通話だとさ——通話してえんだよこっちもっ♪
でも通話だとさっ！ 邪魔になるかもだろ！？」

ナツキ 303 「いつでも出れるわけじゃねえだろっ？ だろっ！？」

トーンダウン。半分笑いながら、無茶な説明。

ナツキ 304 「だからあゝ…エッチな自撮りとおゝ……

エッチな音声をゝ……送るだけ送ってゝ……

『好きな時に使えよゝ？』って♪ （吹き笑い）

ナツキ 305 「もう全然っ、明日でも良かったのにゝっ♪」

ナツキ 306 「じっくり聴いちゃうんだもんゝ？ くすくす♪」

ナツキ 307 「……反応する？w しちゃうの？」

ナツキ 308 「あーいうの送ったら、やっぱ反応しちゃう？」

ナツキ 309 「えゝゝ？♪♪ どこがゝ？♪（素で笑う）

（くそうける）」

『やかましいな』

ナツキ 310 「（笑）やかましいはえぐい♪「めん」めん（笑）」

ナツキ 311 「反応すんのなゝ♪？」

ナツキ 312 「（照）なら良かったんじゃねーの？ うん…♪」

ナツキ 313 「……おゝ？ なあに？」

ナツキ 314 「（照）……可愛かった？」

ナツキ 315 「（照）……♪♪ んだよいきなり……♪♪」

ナツキ 316 「えゝ……？」

ナツキ 317 「……………うやゝ♪」

『うやゝ』うな』

ナツキ 318 「（でれでれ笑い）」

ぼそぼそ、照れながら。

ナツキ 319 「んや お前がさあ〜……言つてたから…っ」

ナツキ 320 「アタシの、声が……好きー、みたいな」

ナツキ 321 「（照）最近しつこかったから…♪ くすくす…♪」

ナツキ 322 「アタシも寝たかったのにさ〜……」

ナツキ 323 「寝る前に思い出しちゃった」

ナツキ 324 「だから おあいこじゃね？」

おあいこにされた……

ナツキ 325 「（でれでれ笑い）」

ナツキ 326 「そー録音機能さ〜……初めて使った〜」

（なんて言うんだっけ）

ナツキ 327 「なんてんだっけ……ボイス、メモ？ そうそうそう」

ナツキ 328 「最初さー、動画撮ろって思ったんだけど」

ナツキ 329 「無理！ ってなって、自撮りだけして」

ナツキ 330 「えーだつてさー……動画だと……こう……

いじれねえじゃん……両方。くすくす♪ 分かる？」

ナツキ 331 「そうそうそうそう」

ナツキ 332 「まあ『声が好きだ』つつつてたからっ♪」

ナツキ 333 「体が好き、ってー、言ってくれてたらあゝ、

動画だったかもよ？♪」

ナツキ 334 「くすくす♪ えー動画も？ どっちかにしろよ」

ナツキ 335 「あー……まあ、こつち的にはー……声のが……

ラク…っつーのもアレだけど……」

ナツキ 336 「あのー……聴いた？ 最後まで」

『聴いた』 『最後大丈夫だった？』

ナツキ 337 「（素で笑う） 最後のさあ〜……」

あ？ あー大丈夫大丈夫♪ すぐ拭いた♪（笑）
ちゃんと……乾いてる……はずっ♪ ふふ♪」

ナツキ 338 「でもそう、アレだよ」

ナツキ 339 「ああいうのはあり、動画じゃ出来ないぜ？♪」

ナツキ 340 「明日どーする？」

『明日ー？』

ナツキ 341 「くすくす♪ えー送るよ？ 明日も♪」

ナツキ 342 「今日みたいにすっか〜？」

「声と……自撮りっ♪」

ナツキ 344 「うん」

ナツキ 345 「待ってくしゃみ出そう」

「……………」

ナツキ 347 「出なかった。（素で笑う）」

ナツキ 348 「ん〜？ んや、もう布団の中。あったかくしてる」

（眠そうに）

ナツキ 349 「ねむ……たくない…っ♪ くす…♪」

ナツキ 350 「寝ない…っ♪」

ナツキ 351 「無理してねえし…♪」

ナツキ 352 「寝んの？」

ナツキ 353 「じゃアタシも寝る〜…♪ ふふふ…♪」

ナツキ 354	「そろさっきの話」
ナツキ 355	「なんかリクエストねえの？」
ナツキ 356	「あー、じゃあ……」
ナツキ 357	「あ……秘密……♪」
ナツキ 358	「うん……♪ 秘密にしとく……♪」
ナツキ 359	「寝る？」
ナツキ 360	「ん……♪ ありがと……♪」
ナツキ 361	「ごめんな邪魔して」
ナツキ 362	「ううん？ 寝ずに待ったかいあったわ……♪」
ナツキ 363	「くすくす……♪ 眠くねーし……っ♪♪」
ナツキ 364	「ふふふ……♪」
ナツキ 365	「あーい……♪ おやすみ……♪」
ナツキ 366	「明日も頑張れな？」
ナツキ 367	「うーい……♪ じゃな……♪」
	どっちも通話を切る気が無い。ふわふわした沈黙。
ナツキ 368	「……………」
ナツキ 369	「……………」
ナツキ 370	「そっちから切れし……♪」
ナツキ 371	「くすくす♪ やだ♪ 寝息聴こうとすんな♪」
ナツキ 372	「……（大きいあくび）……」
ナツキ 373	「あくびも出るって」
ナツキ 374	「——くしゅんっ♪」
ナツキ 375	「くしゃみも今出るって（笑う）も……（笑）」

ナツキ 376 「あゝ…？ そっちが寂しがつてんだろ…？」

ナツキ 377 「お前から通話誘ったもんな…♪」

ナツキ 378 「ふふふ…♪」

ナツキ 379 「分かったじゃーあ…通話そのまま」

ナツキ 380 「アタシが寝るまで」

ナツキ 381 「うん」

ナツキ 382 「すー……」

ナツキ 383 「寝たら…切ればいいから」

ナツキ 384 「すー……」

ふっにゃふにゃの可愛い声で。

ナツキ 385 「寝息聴くなよ…？ ふふ…♪」

ナツキ 386 「ん…♪」

ナツキ 387 「おやすみい」

ナツキ 388 「すー…すー…すー…ん…すー…すー…すー…

んっ…すー……」

(03_END 1592文字)

04 会えない日2日目、夜、つづつづ被せデイルドで連続潮吹きオナ音声

— (トラック説明ページ) (記載省略)

ナツキ、ベッドで四つん這い。

ベッドに置いたスマホに向かってマイクテス。

《近め。スマホに向かって》

ナツキ 389 「あ、あ、あー」

ナツキ 390 「にゃーん」

《正面を向いて（ディルドを観察するイメージで、自由に向きを変えながら）》

ナツキ 391 「（照）くすくす…♪」

ナツキ 392 「えっと……（照）あはっ♪ 何がにゃーんだ…♪」

ナツキ 393 「えっとね……さつき自撮りで、見せた……この子」

（なんて言うんだろ）

ナツキ 394 「なんか……なんてんだろ……」

即興で名づける。

ナツキ 395 「ゆるふわ……ディルド？ ふふふ♪」

ディルドを舐めながら、説明。

ナツキ 396 「んむ……れろちゅ」

ナツキ 397 「ふわふわな、形の、ちゅ、ディルドと……」

《スマホに向かって、囁くように》

ナツキ 398 「遊びまーす…♪」

《正面を向いて（自由に首の動きを入れつつ）》

ナツキ 399 「（照）くすくす…♪」

ナツキ 400 「んー、れろ、れろちゅ……んー、れえろ、れろ、

んむ、れろ、れろ」

思い出したように起き上がる。

(距離を取ってどこかを見る動き)

ナツキ401 「ちゅ——あ ローション忘れたっ」

戻る。

(ぼそつと言いながら戻る)

ナツキ402 「……いつか……ふふ」

舌で転がすように。

ナツキ403 「れえろれえろれえろ……んっ♪ ちゅ♪」

《スマホに向かって》

ナツキ404 「(囁き) 舌の音聴こえる?」

(声と舌の音 半々)

ナツキ405 「れるれるれるるれうれう……ぺちぺちぺちぺち
ぺちゅぺちゅぺちゅぺちゅ……♪」

《正面を向いて(自由に首の動きを入れつつ)》

ナツキ406 「(照) ふふふふ…♪」

ナツキ407 「またすぐ聴くんかな、ちゅ、このボイス。れえろ」

ナツキ408 「昨日すぐ聴いてたもんな」

ナツキ409 「即既読っ♪ くすくす♪ ちゅ」

ナツキ410 「また寝れんくなったりしてっ♪w」

ナツキ411 「れるれるる、ちゅう♪」

ナツキ412 「あーあ♪ いつもだったら、れるちゅ、

これお前のちんぽなのにな…♪」

ナツキ413 「はあっむっ♪ ふふ……んちゅぶ、ちゅぶ……

ちゅうう……ぶあっ♪」

《スマホに向かって》

ナツキ414 「ほらまた聴かせる…♪」

(舌でくすぐる)

ナツキ415 「れるれるれるれうれうれう」

ナツキ416 「(小声) おちんぼ反応する?」

(音メイン、弾いたり、くるくる回したり)

ナツキ417 「ぺちぺちぺちぺち、こちゅこちゅこちゅ…♪」

《正面を向いて(自由に首の動きを入れつつ)》

ナツキ418 「でもこれさー……んー……」

ナツキ419 「お前のより、多分……」

ナツキ420 「ちよい小さいっ♪ くす」

ナツキ421 「ああ…む」

ナツキ422 「ん…♪ ちゅうう…ちゅぼんっ」

ナツキ423 「だな。こっちのが小さい」

なんで啜えて分かるんだよ。自分で笑う。

ぼそっとセルフツツ「ミ」。

ナツキ424 「(素で笑う) これで分かんのダメだろ…♪♪

最悪すぎるわ…♪♪」

ナツキ425 「(照)ん…♪ れろれろ、ちゅ♪ ちゅ、ちゅ」

ナツキ、横にある電マに手を伸ばして取る。

《右横を見て動く》

ナツキ426 「いじろつかな……。ここに……(呼吸)……」

《喋りながら正面向きに戻る》

ナツキ427 「電マが……あるんでー……」

（動きで出る『んしょ』などのセリフは、拾えなくていいくらいぼそつとを意識）

ナツキ、お尻を突き出す。

（下を見て、少し動く）

ナツキ 428 「ん……んしょ……」

（正面向きに戻る）

ナツキ 429 「ふう……」

ナツキ 430 「もうパンツ脱いでるから……ふう……」

電マ当てながら」

ナツキ 431 「れろ、れろちゅ」

（下を見て、少し動く）

ナツキ 432 「あれ スイッチどこだ…♪」

電マがつく。まだ当てていない。

（ぼそつと言いながら正面向きに戻る）

ナツキ 433 「おつけ……」

ナツキ 434 「れろ、れえろ、ちゅ、（当たる）んんふっ♪♪

んっ♪ ちゅ、んん…♪」

（少し下を見て、正面向きに戻る）

ナツキ 435 「ちよつと強いか？w ふふふ♪」

ナツキ 436 「これで1なんだよなあ♪ れろちゅ、一番弱い」

ナツキ 437 「れろ、ちゅ♪ うう♪ ああ♪ えへへ♪

今日おつきい方の電マ使ってつか…♪ ああん♪
すげえ響く…♪」

甘い鼻息を漏らしながら、ゆる喘ぎフエラ。

ナツキ438 「はああ…♪ ああー……んむ」

ナツキ439 「ん……ちゅう……ん……ちゅうう……

ん、んん♪ ちゅう……んっ、んっ、んっ……
ちゅぽ。んん♪ ちゅぷ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぽ、
ちゅぽ。んふ♪ んちゅ、ちゅ、ちゅううう……
ぷあっ」

とろとろな可愛い声になっている。

ナツキ440 「ええ待つて……はあ……う……」

ナツキ441 「これでイクのだめだつて…♪ はあ」

ぼそぼそ。でも体は力んで絶頂へ。

ナツキ442 「あ……あ、あ……ああ……あ……

だめだめだめ、だ、あめ……イ…ッ♪」

ぷしっ、ぷしっ

ナツキ443 「う……う……！ ……う、あ……♪♪♪」

余韻。電マを止める。

ナツキ444 「はあ……はあ……！」

少し手で弄る。

（股を見る）

ナツキ445 「んー……んん？」

（照れ笑いしながら正面に戻る）

ナツキ446 「（照れ笑い）入り口クツソ濡れてんだけど…♪」

弄って甘い声を出しながら。

ナツキ447

「んー…♪ 今日濡れんの早いな…♪ れろれろれろ、
ちゅ…ちんぽお預けにされてっからなく…っ♪
ふふふ…♪ ん…♪ れろ、れえろ、れろちゅ♪」

ナツキ448

「ああ…♪ 指二本簡単に入る…♪ れろ、ちゅ♪
んん…♪ ほじんのきもちい…あ、あああ…♪」

ゆるい指オナが止まらない。フェラも夢中。

ナツキ449

「れろちゅ、んん、ん…♪ れえろれろちゅ♪
んっ、んん…♪ れろれろ、んっ♪ ちゅ、ぷあ」

ナツキ450

「あ…♪ あ…だめ…♪ (笑) だめだめだめ」
「今日これ使うんだから…♪ くすくす…♪」

ナツキ451

(下を見て、少し動く)

ナツキ452

「ん…しょ…っ」

(正面向きに戻る)

ナツキ453

「うつ伏せ…っーのかな…」

ナツキ454

「お尻を上げたー、うつ伏せっ(笑)」

ナツキ455

「ふにゃーんってポーズしてる…♪ ふふ」

ナツキ456

「これでー…(呼吸)……入るかな」

挿入。甘い吐息。ふんわり喘ぎ。

ナツキ457

「はあ、あ…(やや低) あああ簡単に入る…
にゅぷ…って…ああ入ったあ…♪」

【オナニー中は、口元近くにクッションを置いて、
自由なタイミングで口を覆ったり出したり】

ナツキ458 「……はあ♪ 動かしちゃお…っ♪」

ゆるくディルドを出し入れ。

ナツキ459 「はあ、んん……う、んん……ふう、んん……ん
ん……んん……んゝ……んっ……んん」

可愛い声で、妄想を垂れ流す。

ナツキ460 「後ろからあ、んん…、されんの好き…♪」

ナツキ461 「んっ…♪」

ナツキ462 「腰がっちり掴まれてさ…♪ う……ん……」

(少し体を揺らす)

ナツキ463 「脚閉じよ…♪ ふふ♪」

ナツキ464 「このほうがあ、中すゝいぐちゅぐちゅ言う…♪」

ナツキ465 「バックン時脚閉じろっってお前うるせえもん…♪
くすくす…♪ 癖になっちゃった…♪」

だんだん手が早く。

ナツキ466 「んん…♪ ああ奥突くのきもちい♪ んっ、ん、ん、
ん…う、う、う…♪ 手え止まんね。

手え止まんね、え、え、え、う、う、う、う……♪

はあ、はあ、はあ……あああ……♪」

ナツキ467 「おおすぐいっく♪ いっくいっく…♪♪」

ナツキ 468	「いくう……♪♪ ……」
	ふわあつと解放されるような絶頂。潮吹き。
ナツキ 469	「（低）あ……♪♪ あああ……あ、あああ……♪♪」
	（口埋めて、とろとろの声で余韻）
ナツキ 470	「あゝ……きもちいゝゝ……♪♪」
ナツキ 471	「はあ、はあ♪」
	（股を見る）
ナツキ 472	「大丈夫かな……♪」
	（正面向きに戻る）
ナツキ 473	「くすくす……♪」
ナツキ 474	「今日はちゃんと……敷いてあるから……♪」
	（スマホにぼそつと）
ナツキ 475	「いっぱい潮吹きしても平気……♪」
	（正面向きに戻る）
ナツキ 476	「ふふ……♪」

ナツキ、コンドームよりやや大きめの包装を取る。
(中にはポケットサイズの薄いつぶつぶオナホ)

《右前に、何かある風にする》

ナツキ477 「今日いろいろ試したくてさー」

《スマホに向かって》

ナツキ478 「じゃーん♪」

《手元を見て》

ナツキ479 「(笑)じゃーんじゃねえ。見せびらかしちゃった」

ペリペリと開けてポケットオナホを観察。

ナツキ480 「これねー、開けよ……よいしょ……」

見たことあつかなあ……男用なんだけど」

《正面で観察する動き》

ナツキ481 「中がー、つぶつぶで、いっぱいなの……♪

うすちっちゃーい、オナホ？みてえなやつ」

ナツキ482 「……」

ナツキ483 「これいつもね……裏返して……こう……指にはめて

さ……中指と、薬指で、ぴったりくらい♪ くす♪

ほんとちっちゃいの♪ すごい薄いつ♪ でも、

凶悪なー、つぶつぶがー、いっぱい付いてる♪♪

(照笑)」

ナツキ484 「いつもならねー、これで……説明いるっ♪♪

(素で笑う) まあ、素敵なものなんですけどっ♪」

《手元を見て》 オナホをデイルドに…。

ナツキ485 「今日は、これをね……(小声)いけるかな」

うつきうきの可愛い声。

ナツキ486 「指じゃなくて……ディルドに被せて使いまーす♪」

ナツキ487 「どーなるんだろ…♪」

《正面で観察する動き》

ナツキ488 「薄いからね……サイズは全然、そのままだけど……

あのー……（笑）つぶつぶが、すい♪ くすくす♪
いろんなところに……ぷにゅぷにゅな、イボが」

《スマホに向かって、嬉しそうに囁く》

ナツキ489 「いっぱい…♪ くす♪ きもちよさそ〜♪」

ナツキ490 「くすくす…♪ もう、ローション付いてるから。
入れまーす…♪」

ナツキ、バックの体勢のまま、つぶ付きディルド
をあてがう。

《正面向きで》（少し体を揺らす）

ナツキ491 「ん……しょ……」

つぶつぶが入り口に擦れて、既に危ない快感。

ナツキ492 「ん〜♪ くすくす♪ クリに当たっただけで

きもちい♪ はあ♪ 擦んのきもちい…♪

すげえぐちゅぐちゅ言う…♪」

ナツキ493 「（笑）なあまだクリ擦ってるだけなのにさあ〜♪
なんでヒクついてんだよお…♪」

ナツキ494 「（低）ああ……あああ…♪♪」

声がだんだんふやけていく。

ナツキ 495 「だめだめだめ…♪ まだイかない…♪」

ナツキ 496 「素股でー、ちゃんと愛液ぬりたくってから入れろ
って、教わっただろ…?」

ナツキ 497 「イったらまたあ…おしおきされちゃう…♪」

ナツキ 498 「う…う、ふ、う、う…ひッ…♪♪」

ぷしっ。

ナツキ 499 「う…ってない!♪ (笑) イってない…っ♪
くすくすくす♪」

ぼそっと。

ナツキ 500 「音聴こえちやったかな…♪」

ナツキ 501 「でも今のは、イキ潮じゃねーもん…っ♪ ふふ…♪」

ナツキ 502 「アタシの勝ち…♪」

ナツキ 503 「てかまだ入れてない♪ 勝負してねえ♪」

ナツキ 504 「入れまゝす…♪」

ゆっくり挿入。

ナツキ 505 「ん…うううう…」

途中、強烈な快感に襲われる。

ナツキ 506 「あ…うあ…♪ あ、あ、ああああ…!…♪♪
いくっ…♪♪」

すかさずデイルドを引き抜く。

ぷし——っ、ぷしっ、ぷしっ

ナツキ 507 「うあッ♪♪ ……う……う、あ…………あ」

力みから戻って、辛うじて呼吸。

ナツキ508

「はあッ♪ はあー…♪ はあー…?♪」

ナツキ509

「なんでいった? (素で笑う) え?」

ナツキ510

「……つともう一回……今度奥まで入れる…♪」

ゆっくり挿入、甘い声を出しながら、息を整えて。

ナツキ511

「はあ……う、ううう……はあ、はあ、

う、あ……ううう…♪♪」

とろつとろの声で強がり。

ナツキ512

「なんだそうでもねえじゃん…♪ えへへ…♪」

ぐちゅぐちゅと、味わうようにピストン。

(ほぼ声に出さず、呼吸と、たまに出る唸り声。

時折、口を枕で塞いで、夢中な感じを鼻息で表現)

ナツキ513

「はあ、はあ、う……あ、う……う……ふう、う……

フー、フー♪ ん、ん、ん、んっ……ん~~~~♪♪

んフー♪ う、お、う、う……♪ 音、やつばあ……

やばい……きもちい……う……きもち……

ぐ……う、あ……あ、ああっ♪」

ナツキ 514 「い……つくつ♪ ……いくいくイグ……」

デイルドを抜いて深い絶頂。快感でこわばる。

ナツキ 515 「ふあうッ♪♪（止） ……う……あ……」

腹を何度も力ませながら、長い潮吹きを何度も。

ナツキ 516 「はあ♪（≡）（止） ……あ……」

ナツキ 517 「ああ♪（≡）（止） ……う……」

ナツキ 518 「あ♪（≡）（止） ……」

ナツキ 519 「あ♪（≡）（止） ……」

ナツキ 520 「（≡）（止） …」

絶頂から戻ってくる。

ナツキ 521 「はあッ……はあ……へへ……♪」

すぐさま入れて、早いピストン。

ナツキ 522 「イクの止まんね……また入れる……入れる、

う、う、う、う……あ、あ、あ、あ……♪

はあ、はあ♪ んん♪ フー、んフー、フー♪

（泣）きつい……♪ 中全部、ぐちゃぐちゃぐちゃって、

ハアハアハア♪ ああ！ きもちいきもちいきもちい。

……いくいくいく……ッ♪」

今度はやや低めの声で絶頂。力む間隔短め。

ナツキ 523 「ああッ♪(∨)(止)……」

ナツキ 524 「ああ♪(∨)(止)……」

ナツキ 525 「はあ♪(∨)(止)……………っ……………」

ナツキ 526 「うう♪(∨)(止)……」

(恥ずかしそうに、少し口を塞ぎながら)

ナツキ 527 「ああ……………はあ……………はあ……………はあ……………」

【ここから騎乗位の距離へ】

(起き上がる風に動きながら、100cm程離れる)

ナツキ 528 「ん、はあ……………あー……………(笑)セーター脱いでい？」

(自分の体を見て、脱ぐ動作)

ナツキ 529 「汗やべえんだけど♪ ふふふ……………」

(脱)ん、はあ……………(投)ういつ…………… えへへ……………」

ナツキ 530 「はあ……………はだかっ♪ くすくす♪」

遠くからスマホに語りかける。

ナツキ 531 「ハタチの……………むちむち……………オナニー大好き女は

……………好きですか」

ナツキ 532 「(照)ふふふ……………」

ナツキ 533 「ま 好きじゃなきゃなく……………♪ 何年も付き合ってねえ
もんな〜」

ナツキ 534 「えへ……………」

ナツキ535 「あ、じゃーあ……」

ナツキ536 「とっておきのやつ……ひとつ教える♪」

（探すように周りをきよるきよる。ぼそぼそ）

ナツキ537 「ふふ、やばいなんか……ノリノリなんだけど♪

抱き枕どこだ……あったあったあった……♪」

（正面向きに戻る）

ナツキ538 「んしょ……♪」

ナツキ、抱き枕を抱いて、またうつ伏せに。

【ここからうつ伏せの距離へ】

（抱いて至近距離に戻る）

ナツキ539 「ふう……♪」

ナツキ540 「いまあ、（呼吸）、抱き枕にまたがって……

ぎゅーっしててる」

ナツキ541 「寝てるお前に、抱きつく感じ……♪」

《スマホに向かって》

ナツキ542 「今仰向けで聴いてる？ 仰向けで聴いてよ……♪」

《正面向きに戻る》

ナツキ543 「（照）ふふふ……♪」

（下を見る。股に放置した電マを取る）

ナツキ544 「でねー……こやって跨ったらあ……♪」

（正面に戻る。電マを手を持ってアピール）

ナツキ545 「さっきの……電マっ♪ 1号っ♪

ふふ、使いまーす……♪」

《下を見る。股に電マを置く》

ナツキ 546

「はあ……抱き枕とー……おまんこの間にいー……
はあ……こやって、電マ挟むの……♪」

《スマホに向かって》

ナツキ 547

「素股みてえに、くす……♪」

ナツキ、ゆるやかに電マに股を擦り付ける。

ぼそぼそとエッチな事を言いながら。

《正面向きに戻る》

ナツキ 548

「はあ……♪ まだスイッチ入れない……♪ ふふふ……♪」

ナツキ 549

「すぐ負けちゃうから。や、負けねえけど♪
くすくす♪」

《スマホに向かってぼそぼそ》

ナツキ 550

「最初はー、抱き枕ぎゅーって抱きしめて……
電マに喧嘩売んの……♪ くす」

ナツキ 551

「聴こえっかな……」

ナツキ 552

「（囁き）ぬちゆぬちゆぬちゆ……」

ナツキ 553

「（囁き）電マに、腰へこへこ……ああ」

ナツキ 554

「（笑）ぜってえ負けねえからな？ って♪
ふへっ♪」

ナツキ 555

「（囁き）はあ……つけよっかな……♪」

ナツキ 556

「やべえすぐえドキドキ言ってる……♪ あはは……♪
スイッチ入るかな……入れ……♪」

電マ、強で振動する。

《正面向きで》

(一瞬大きく跳ねてすぐ戻る)

ナツキ 557 「あっ……♪♪ (だんだん低) あっ、ああ……あ、

あ~~~~……うううういぐいぐいぐ……♪」

ナツキ 558 「(泣) ごめんなさいイグ……♪」

絶頂。

ナツキ 559 「(力んで呼吸止まる) う……………」

(早い呼吸) かはあっ、はあはあはあはあはあ……♪」

ナツキ 560 「(泣) うううう……♪ いま、いま当てたまま♪

うう……♪ イったクリ……当てたままに、

し、あ……いくいくイグ……♪」

絶頂。4回、セリフに合わせて跳ねる。

ナツキ 561 「ああッ♪ ……はあんっ♪ ……ああッッ♪♪

……はあああっ♪♪」

潮吹きし過ぎて、心配になる。

（イキながら、楽しそうに笑いながら）

ナツキ 562 「待ってストップ♪」

電マ止める。起き上がる。

【ここから騎乗位の距離へ】

（はあはあ言いながら、起き上がる風に動く）

ナツキ 563 「はあ、はあ♪ 変なとこ飛んでる♪（素で笑う）」

（はあはあ。周りの吸水シートを見る動き）

ナツキ 564 「も～～♪ めんどくせえ体質だなあ♪ あは♪

抱き枕、すぐびつちやびちやになつちまう♪

くすくす♪ ちょっと追加のシート、敷きまーす♪

はあ……ふう……よし」

ナツキ、また抱き枕を抱いて、うつ伏せ。

【ここからうつ伏せの距離へ】

（抱いて至近距離に戻る）

ナツキ 565 「はああ～♪ また同じ体勢になった…♪」

ナツキ 566 「もういくら潮噴いても……（囁き）大丈夫。多分」

ナツキ 567 「（ぼそっと）もっかい…♪」

スイッチ入る。

ナツキ 568 「ああうつ～♪」

（枕に口を埋めながら、味わうように喘ぐ）

ナツキ 569 「うっ～ヤバイ……ううう…♪ ん～～…♪ ん♪

んう……んっ♪ んっ♪ ……ん～～♪」

（スマホに向かって）とろとろ声で。

ナツキ570 「」の前いつぱい、うう♪、シート、買ってくれて
ありがとな〜？ くすくす♪ ペットいねえのに、
いっぱい…♪（素で笑う） んん♪」

ナツキ571 「よく漏らす子が、うお、いるんだよな〜家に♪
ハァ♪ ほん、っ、と、困るよな〜♪ くすくす♪」

（枕に口を埋めながら、味わうように絶頂）

ナツキ572 「（低）ああ出る出る出る…♪

（絶頂）ふんううっ…♪♪ んっ♪♪ んんっ♪♪
んん〜♪ （泣）んっ♪ んん〜！♪♪ んっ♪」

（スマホに向かって申告）もっとなとろとろ。

ナツキ573 「イキましたあ…♪ イった♪ う、う♪ 漏らして、
うお、ゝめんなさい…♪、ゝめんな〜♪」

ナツキ574 「（泣）またイク……い……う……お」

（枕に口を埋め、ビクついて絶頂）

ナツキ575 「んう……ふう、う、ううう……ううううう♪♪
（低）う……んううお…っ♪ んっ、んんっ♪♪」

ナツキ、思わず腰を浮かす。

《股を見る》

ナツキ576 「はあッ♪♪ はあ、はあ、はあ♪」

電マ止める。はあはあ。

ナツキ577 「腰浮いちまった♪ はあ♪ ちよい休憩♪
ちよっただけ…♪」

《枕に少し顔を埋めてぐでーん》

ナツキ578 「はあ、はあ、はあ…♪」

ナツキ 579 「んー…♪」

ナツキ 580 「心臓バクバク言ってる…♪ くすくす」

ナツキ 581 「（照れ、嬉しそう）むう…♪ これもお前にさう、
聴かれんだよな…♪」

（顔うずめてじたばた）

ナツキ 582 「ん…♪ ふふふ♪」

ナツキ 583 「ん…♪」

《正面に向かって、ぼそぼそ》

ナツキ 584 「こつやつてさー…目えつむつてー…
抱き枕、ぎゅーってすんの…」

ナツキ 585 「……（笑）勝手に心臓バクバクする…♪」

勝手に照れる。

ナツキ 586 「（照）ん…♪ ……ん…♪」

とびきり可愛い声で。

ナツキ 587 「はよ帰ってこい…♪ ふふ…♪」

ナツキ 588 「まっすぐ帰ってこい…♪ （照れ笑い）」

（枕の中で不服そうに…本心が出る）

ナツキ 589 「ったく、ほんと…（アドリブ）………」

ナツキ 590 「（むくりと顔を出す）むう…♪」

《股を見る》 デイルドを取って。

ナツキ 591 「……デイルドどこ…あった」

《正面に向かって、ぼそぼそ》 挿入。

ナツキ 592 「また入れたい…はあ…」

（低）あーきつつ…うう…奥届いたあ…♪」

(股を見て、少し動く)

ナツキ 593 「……？ W てか待つて、ふふふ♪」

《スマホに向かって》

ナツキ 594 「今、くす。今さー♪ 押さえてねえんだけど。
分かる？」

ナツキ、スマホの近くでシートをぱたぱた叩く。

ナツキ 595 「くす♪ 今、今両手、ここにあります。ここに♪
ここに♪ (笑) 手で押さえてない！ ふふふ♪
腫圧つっよ♪ デイルドぎゅっしてしてるっ♪」

《股見たり、スマホ見たり、はしゃぐ》

ナツキ 596 「えお尻ふりふりしてもさ、ふふ、ほら♪ デイルド
抜けねえの♪ マジ手え押さえてねえよ？
すごくね？ すご、わあ♪ あはは♪」

(隙あらば煽る。そんな自分に笑う)

ナツキ 597 「わーぜつてえきもちいまんこしてんのに可哀そ♪
(すぐ素で笑う) すぐ煽る♪」

ナツキ 598 「えーここにちんぽ入れられないんだあ？
絶対気持ちいいよ？ 今日絶対気持ちいいっ？♪♪
あーあもったいな♪ くすくすくす……♪」

(笑いつつ股を見て、動いて、スマホ前に戻る)

ナツキ 599 「あ……♪ いいこと思いついた……♪ 電マ使う。
(囁き) よいしょ……」

ナツキ 600 「今さー……デイルド啜えっぱなしじゃん。ね♪」
ナツキ 601 「デイルドの、根っこ？ (笑) 根っこじゃないか。
吸盤っ♪ デイルドの、吸盤のところにさ……」

【「ここから、スマホにこそこそ小声／囁き」】

ナツキ 602 「押し当てたらどーなっかな…♪ 電マ♪」

(『思う』は『おもお?』 溶けたアクセント)

ナツキ 603 「くすくす……どーなっちやうと思う?」

ナツキ 604 「勝手に抜けないくらい、今おまんこぎゅってなってる」

ナツキ 605 「一番奥まで届いてる」

ナツキ 606 「三段階の……一番、強い、振動で♪ ふふ♪

弱いとこまで一直線のー、つぶつぶデイルドにー……
電マ当てたら……」

とびきり可愛く。

ナツキ 607 「どんな声出ちやうかな」

ナツキ 608 「……聴かせてあげるな?」

手が滑って、デイルドの根元に電マがこっん。

ナツキ 609 「(低) う♪ (笑) 待ってまだだよ?♪ ふふふ♪
当たっちゃった♪ 電マ『こっんっ♪』って♪

(笑) 今のだけでヤバかったんだけど♪ あは♪
やべえ声出た♪ 大丈夫かな…♪」

少し離して、強い振動で電マをオン。

興奮が漏れる。

ナツキ 610 「はあ…はあ…よし…♪」

ナツキ 611 「当てるぞ…っ♪」

【スマホ至近距離ここまで】

【喘ぎ中は、自由に口を塞いだり、出したり】

《正面に向かって》

甘い雷撃を一撃食らったような、声にならない声。

ナツキ 612

「当てる……っ♪ ……ッ……♪♪♪♪」

電マがデイルドにバチバチ当たって、鈍い振動音が部屋に響く。

腰が跳ね動いて、電マが弾かれながらも、意地で何回も電マを押し当て続ける。

ナツキ 613

「（早い呼吸）はあはあはあ♪ う……はあはあ♪
う……（低）あああゝゝいくいグイグ…ッ♪……」

ナツキ 614

「（力む）う……うう……はああっ！♪ ……
ああっ……♪ （泣）イきましたああっ……！」

ナツキ 615

「（とても早い呼吸）はあはあはあはあはあ……
（震える声）やばい奥やばい……♪」

ナツキ 616

「（子犬のような高い鳴き声）ああ！ ああああああ……
あ…… ああああああいううううう……！」

ナツキ 617

「（顔を埋めて、ただただ快感に耐える喘ぎ）
んうう……ううう……うううう……んぐうう……♪♪
うっ♪♪ んうううゝゝ……！……♪♪
（何度も跳ねる）んっ♪♪ んんっ♪♪ んっ♪♪
んんっ♪♪♪」

ナツキ 618

「（顔を出して震えた呼吸）はあーっ、はあーっ、
はああっ、はああっ……」

ナツキ 619

「（次の絶頂が来て泣き声が出る）……あああああああ
あああああ♪♪」

ナツキ 620

「もう無理……！ もうだめっ……！ もう手離す……！
無理……！ いく、いくいくイグイグ……！ う」

電マがぼとつと手からシーツに落ちる。

お尻を何度も上下にカクカク揺らしながら絶頂。

でもデイルドに栓されて、潮が出ない。

ナツキ 621

「（低）うううッッ……うあッッ

……はあッッ うッ イってるイってる……
うおお…… う……うう…… あ……う」

絶頂の硬直から生き延びる。

ナツキ 622

「かはあッッ はあ……！ はあ……はあ……！」

余韻が続く。

ナツキ 623

「はあ……ふう……ッ」

《震えた声で感じながら、はしゃぐ動き》

ナツキ 624

「（笑）くすくす、やばい……

お尻ずつと動いてるッ ううッ これ動画ッ

動画とつたほうがいいかなッ なんか、う、ずつと

へこへこ、お、してるッ （素で笑う）

余韻、んっ、やべええ……ん、ん、まだちよつと、

イッ……イってるう……ん、うう……ッ」

ナツキ 625

「デイルド、抜きてえんだけど、おッ

……腕上がんね…… （笑う）どうしょッ

デイルドの、つぶつぶ、う、ずつとぎゅつとして、

うっ、（泣き笑い）イクの止まんないっッ

ああ、ああああ……ッッ」

ナツキ 626 「あー待って、勝手に抜けそ…♪

あーちんぽ抜ける……抜ける抜ける……あ、あ」

えぐい声を出して深い絶頂。

溜まった潮が何度も吹き出る。

ナツキ 627 「うおッ♪（止）……あ、あへ（≪）（止）………」

ナツキ 628 「ううッ♪（≪）（止）……あ………」

ナツキ 629 「ああッ♪（≪）（止）………」

ナツキ 630 「ふお♪（≪）（止）………」

ナツキ 631 「う♪（≪）（止）…」

ナツキ 632 「はあッ……はあ……はあ、はあ、はあ……♪」

（枕に顔を埋める）

ナツキ 633 「はあっ、はあ、んはあ、はあ………」

（枕から顔を出す）

ナツキ 634 「はあ…♪ これ封印だな…♪ くすくす…♪」

ナツキ 635 「（笑）これはあ……涙でぐしゃぐしゃになるから、
封印…♪ くすくす…♪」

ナツキ 636 「お腹の、奥のほう……じんじんしてるわ…♪」

ナツキ 637 「あゝゝゝ………♪」

ナツキ 638 「動けねえゝゝ…♪ くすくす…♪」

ナツキ 639 「はあゝゝ………♪」

ナツキ 640 「……片づけよ…♪」

ふっにやふにやな声で。

《スマホに向かって》

ナツキ 641 「じゃーなあゝゝ…♪」

ナツキ 642 「ふふ、声終わってる」

《より近づいて》

ナツキ 643 「（囁き）じゃーなあゝゝ♪」

(04_END 5927 大止)

主人公から通話。

ナツキ 644 「お疲れ〜」

ナツキ 645 「今？ 今大丈夫だよ？」

ナツキ、実はオナニーする手前。

ナツキ 646 「ちよつと……どうしよっかなって」

ナツキ 647 「や 出かけるまで時間あつからさ〜」

ナツキ 648 「あんま早くさ、メシ準備してもアレだし……」

ナツキ 649 「そーいや何時くらい？ 帰んの」

ナツキ 650 「いいよ全然、この時間くらいかなーで」

ナツキ 651 「『帰ってもう、すぐメシ食いて〜！』

つつーんだったら、うまく合わせるけどさ……♪」

可愛い声でドキッとさせる。

ナツキ 652 「……………どーせ違うんだろ〜？ ……くすくす♪」

ナツキ 653 「だから〜……晩メシは、タネだけ作ってー……」

寝かせて、あとから焼いて、そうそうそう、
できるようにしようかなって」

ナツキ 654 「一緒に作ろーよ♪ くすくす♪」

ナツキ 655 「うん」

ナツキ 656 「だからまあ」

ナツキ 657 「あと一時間くらいしたら、買い物いこつかなーって。
そー。一時間どーしよ〜って、なってたこー」

『まさかオナ……』

ナツキ 658 「（笑）ん〜？」

ナツキ 659 「（笑）んや、朝シたから！♪」

ナツキ 660 「もうシた！♪ 風呂場で！♪」

ナツキ 661 「んなすぐムラつかねーっつの♪」

ナツキ 662 「んえ……いま〜？」

ナツキ 663 「……それ聞く〜？ （笑）」

ベッドに、おもちゃがズラリと……。

ナツキ 664 「今……」

ナツキ 665 「今は〜……」

ナツキ 666 「まあ……ベッドに〜、座って〜」

ナツキ 667 「あのー……」

ナツキ 668 「（笑） 違うって！♪ まだ！♪」

ナツキ 669 「……なんつーの……？」

ナツキ 670 「……昨日の……聴いた？」

ナツキ 671 「（照）聴いたのかよ……♪ え全部？ は。やば」

ナツキ 672 「くすくす♪ や、送ったのアタシだけどさあ♪」

ナツキ 673 「そうじゃなくて。アレ。（恥）いろんなおもちゃ…

使ったじゃん……。使ったんだよー、いっぱい」

ナツキ 674 「そうそうそう」

ナツキ 675 「今その、おもちゃ達をー……ベッドの上に……」う、

ずらりって♪♪ （素で笑う） 吸水シートも敷いて、

『さてと♪ どうしよっかなー』 って♪♪

あははは♪」

『やる気満々じゃねーかよ』

ナツキ 676 「んだよわりいかよっ！♪」

ナツキ 677 「アレだよ！ 今日の分！」

ナツキ 678 「そう今日の分♪ 欲しくねーのかぁっ？♪」

ナツキ 679 「んえっいいの？ ガチでいいの…？」

ナツキ 680 「マジ？ えっ？♪」

ナツキ 681 「（早）えなあなあなあなあ。聞いてい？」

ナツキ 682 「三日間さー……もしかして……まだ……だせて……

（笑）ねーの？♪」

ナツキ 683 「精液たまったまま？」

ナツキ 684 「（笑顔）えっ、無理やり聴かせよっかな今♪

あはは♪」

ナツキ 685 「だめ？ だめなの？」

ナツキ 686 「だめかっ♪」

ナツキ 687 「（笑）そつかそつか♪ そうだな♪ 帰りの電車、
こう、前かがみに、なっちやう。ふふふ…♪」

（ぼそっと）

ナツキ 688 「そーいうお前も見えてえけど…♪」

ナツキ 689 「じゃあ……おっけー……今日の分はー」

ナツキ 690 「帰ってから……いっぱい」

ナツキ 691 「……（照）うん…♪」

ナツキ 692 「……あだったらさあ。我慢しよっかな、アタシも」

ナツキ 693 「くす♪ もう残り、一日、っつか

3、時間、4時間くらいだけど♪（笑）」

ナツキ 694 「んやそこは褒めろよ」

ナツキ 695 「いやいや。他のこととしてさ、4時間だったらあ、そりゃなんでもねえよ?」

ナツキ 696 「でも、今言ったろ?♪ そう♪ 今からあ、
(笑)さてと! どうしよっかなって♪、そうっ♪
そのタイミングで、お預け食らうんだから……」

ナツキ 697 「分かるだろ…? きつい」

ナツキ 698 「(一呼吸)」

ナツキ 699 「ムラついたまま……お前のこと待ってやっから」

ナツキ 700 「今日も……頑張れよ?」

ナツキ 701 「うん…♪」

ナツキ 702 「夕方……だよな。駅ついたら教えて?」

ナツキ 703 「うんっ」

ナツキ 704 「あーい分かった」

ナツキ 705 「うんー頑張ってー♪」

ナツキ 706 「お前の声聴けてよかった♪」

『俺も』

ナツキ 707 「(照)えへは♪ うっせ♪」

ナツキ 708 「はーいじやなー♪ じやなじやなじやなー♪」

ナツキ 709 「そっちが切れよ。じゃーな〜♪」

ナツキ 710 「くすくす♪ (可愛く)じゃーね♪ うん♪」

(05_END 1126文字)

90 帰宅5秒でいちやいちやべろチュー、いらいらち○ぽフェラ、耳元ごっくん

— (いろいろ説明省略)

ナツキ、玄関を開ける。

《◆正面/40cm 大きくドアを開ける仕草》

ナツキ 711

「（ドアを開ける仕草）おかえりー待ってたぜー？」

ナツキ、いきなり抱かれる。

《◆正面/10cm ぐっと近づく》

ナツキ 712

「んわっ♪ あはっ…♪」

甘いキスを受ける。遅れて玄関がぱたりと閉まる。

《◆正面/0cm 襲われキス》

ナツキ 713

「んん…ちゅ、れろれろ、ちゅう、れろちゅ♪
ん待てって♪ んん♪ れろ、れえろれろ、ちゅ♪」

《見つめ合いとキスを切り替えながら》

ナツキ 714

「くすくす♪ サカリすぎだろばか♪」

ナツキ 715

「ん…ちゅ♪」

ナツキ 716

「帰んの早かったじゃん」

ナツキ 717

「くす…♪ （小声）走って来たろ。
はあはあ言ってる」

ナツキ 718

「（笑）鼻で呼吸しても、（素で笑う）
疲れてないアピールいらねえよ♪」

（気持ち近づいて）

ナツキ 719

「んーだめだめだめ…♪ 今チューしたらあ、
ぜってえ酸欠になるって♪ くすくす♪」

ナツキ 720

「はい息吸ってー、すー…」

ナツキ 721

「吐いてー、はあ…」

ナツキ 722

「すー…はあ…」

ナツキ 723 「（小声）いい匂い？ うっせ…♪」

ナツキ 724 「ふふ…♪ ちゅう……ちゅう……ん、ちゅう」

【キスしながらぼそぼそ会話】

ナツキ 725 「帰りヘーキだったか？ ちゅ」

ナツキ 726 「くす♪ あの写真でダメだったか？ あはは♪
そりゃわりいことしたな♪ れろ、ちゅ♪」

（一瞬下見て、口元に戻る）

ナツキ 727 「……♪ （囁き）膨らんでる…♪」

ナツキ 728 「（吐息）三日もセーエキ溜めたんだもん……ちゅ。
上から触っても、はち切れそうなの分かるわ」

ナツキ 729 「……どうして欲しい？ 最初」

ナツキ 730 「くす…♪ ぜってえ勢いよく出るよな…♪
尿道グリグリ押し広げて……
びゅるびゅるびゅるう……♪」

ナツキ 731 「れろ、れろ、れろ、ちゅう」

ナツキ 732 「（笑顔）……どーすんの？」

キスやめる気がない。

ナツキ 733 「ちゅ、ちゅ……（笑）なあどーすんだって♪」

ナツキ 734 「んん、れろちゅ、ちゅう♪

（笑）キスやめねえのはそっちだろ♪」

ナツキ 735 「やアタシは……（唇とがらせ）んーってしてるだけ
だし…♪ くすくすくす♪」

ナツキ 736 「んー♪ ……ちゅ♪ ほらそっちからチューしてる！
（しばし素で笑う）」

ナツキ 737

「えゝ？ んっ……ちゆ、れろちゆ、……ちゆう、ちゆ……ベッド行かねーの？ んっ、れろ、れえる、ちゆう……ベッド行って考えりやいいじゃん」

ナツキ 738

「れろちゆ。んやお前がやめろって…♪」

ナツキ 739

「ちゆ。くすくす♪」

ナツキ 740

「分かったじゃあ……せーので、キスやめて……
ベッド行」…っ♪」

ナツキ 741

「れろ、ちゆ……ちゆ、ちゆれろ、ちゆ」

ナツキ 742

「（笑）えどっちが言うの。アタシが言うの？
アタシが言うんだ？w」

ナツキ 743

「えゝ…♪w じゃあ、もうちよっと…♪ うん」

ナツキ 744

「れろちゆ、れろれろれろれろ、ちゆう♪」

ナツキ 745

「ちゆっ♪ ちゆっ♪ ん、ちゆう♪」

ナツキ 746

「せーの…♪ ん、ちゆ…♪」

（見つめ合う）

ナツキ 747

「（呼吸）……（囁き）行かないの？w」
（じわじわくる。お互いすつとぼける）

ナツキ 748

「んふっ♪ んー？ ん？♪ んゝ？ んふふふ♪」
（唇とんがらせる）

ナツキ 749

「んーっ」

ナツキ 750

「んっ♪ ちゆ♪ んふふふ♪ 『めん誘っちゃった。
ちゆ、れろれえろ、ちゆ♪ んゝ♪ れえろ、ちゆ、
れろれろ、ちゆ♪」

ナツキ 751 「一発出すか？ ここで♪ くす♪」

ナツキ 752 「（小声）じやなきや動けなそー♪ れろちゅ」

ナツキ 753 「（下見る）出せるかな…♪」

ナツキ 754 「（顔見る）脱がしちゃうな？」

ゆつくりとズボンをズラし脱がす。

ナツキ 755 「れろ、れえろ…れろ、ちゅ…ちゅ、れろ、ん♪
れろ、れえろ、ちゅう…♪」

指先にぬるっとした液体がつく。

（一瞬下見て、口元に戻る）

ナツキ 756 「（笑）なあ我慢汁すげえって」

ナツキ 757 「（下見る、呼吸）…お前がこんなになってんの、
……（顔見る）初めて見たかも」

ナツキ 758 「すぐビュルってなったりして…♪ （笑）」

ナツキ 759 「まだセーター越しだぜ…？」

ナツキ 760 「抱いてるだけ…んー…ちゅ」

ナツキ 761 「おやおやあ？ 限界かな？ くすくす♪」

《◆左耳/0cm 甘い吐息、小声で煽る》

ナツキ 762 「……（吐息）…エッチする前に…」

女の柔らかさ…思い出さねーとな♪ ふふ♪」

《◆正面/20cm 顔見たり逸らしたり。もじもじ》

ナツキ 763 「さっき送った写真…うん…っ」

ナツキ 764 「（照）セーターん中…着てっからさ…♪

……見る、か？」

ナツキ 765 「（照／笑）お前が下ろせよ…♪ ほら…♪」

ゆっくりと真ん中のファスナーが開く。

(あらわになる自分の体を見る)

ナツキ 766

「えへへ…♪ 何ゆっくり下ろしてんだよ…♪
わ〜…♪ あはっ、はっず…♪ くすくす…♪」



《◆正面/50cm はしゃぐ。すごい格好》

ナツキ 767

「全身見せよっか？ ほら…くるくるくる…♪
(しばし自由にはしゃぐ) あはは♪ ……どうだ♪」

《◆正面/10cm そっと抱かれる》

ナツキ 768

「ん〜？ あはっ♪」

ナツキ 769

「抱くしか脳ねーのかよお♪」

《キス》

ナツキ 770

「ん……ちゅ」

ナツキ 771

「(照) ……可愛いかな？」

《テレテレな動き》

ナツキ 772

「これに可愛いは、なんか、ちげーと思うけど…♪」

ナツキ 773

「(照) じゃ なんだよこれ…♪ 当たってる…♪」

ナツキ 774

「ひとこすりで出んじゃね？ くす♪」

ナツキ 775

「割とやべえの？ (嬉) え〜…♪」

ナツキ 776 「ん……ちゅう……せつかく三日溜めたんだから……
ちゅ……一滴も、ムダにしちゃだめだろ…♪」

ナツキ 777 「(吐息) (囁き) 口でシてやろうか？」

《◆正面下/30cm 甘い息を漏らしながら座る》

ナツキ 778 「くす…♪ (呼吸しながら移動)」

じらすような甘いキスフェラ。

(観察するように、いろんな方向から)

ナツキ 779 「ちゅ……ちゅ……んちゅう……ふふふ♪

ちゅ、ちゅ、ちゅ、ちゅ♪ くす♪

先っぽ、ぷくーって……ほら、我慢汁」

(すぐ正面に戻って『えー』と舌を伸ばす)

ナツキ 780 「あー垂れちやいそ。えー…♪ えくく…♪

(舌伸ばしたまま) えへへへ♪ 垂れたあ」

(垂れた汁を咀嚼)

ナツキ 781 「んー……味しない。(素で笑う)」

ナツキ 782 「もつと吸っちゃお……あー……あむつ、ふふふ♪」

とろけるようなスローフェラ (喋る時は見上げる)

ナツキ 783 「んく…♪ ちゅうう♪ んく…ちゅうう♪ んっ、

ちゅうう♪ んんく、ちゅうう♪ ぷあ♪」

ナツキ 784 「久しぶりの口ん中はどーだあ？ はあむ、んく
ちゅううう……れうれうれう……ちゅぽっ」

ナツキ 785 「くす、もうのぼってきてんの？w ほんとに限界
じゃん…♪ ちゅ……出す？ れろちゅ」

ナツキ 786 「いっくんは？ してほし？」

ナツキ 787 「(照/嬉) んく…♪ いいけどっ♪ ふふ…♪」

ナツキ 788 「はあ……あむ」

長いストロークで、舌を絡めながら啞えて、
優しくゆったり吸い上げるフェラ。

ナツキ 789 「ん〜……じゅるるううう……♪ んん、じゅる
るううう♪ んー、じゅるるううう……♪ ん〜♪
ぢゅるるううう♪ んーれうれう…じゅるるううう♪」

ナツキ 790 「最後までこのスピード。ふふ♪」

ナツキ 791 「はむ、んじゅるるうううう…ちゅぽっ」

ナツキ 792 「三日ぶりの射精…♪ びゅるう〜……

びゅるう〜って。ながあ〜い射精させっから…♪」

ナツキ 793 「んー……れうれうれう、じゅるるううう、ちゅぽ」

ナツキ 794 「腰とろけねえようにい、せいぜい踏ん張れよお？」

ナツキ 795 「ん〜、れうれうれう、じゅるるううう、ぶあ…♪

もう出るか？ じゃああと3回♪」

ナツキ 796 「ん〜……ぺちぺちぺち…じゅるるううう、

ぶあ♪ あと2回っ♪」

ナツキ 797 「はあむ、ん〜、じゅるるううれうれうれう、ちゅ。

ギリ？w あと1回我慢♪」

ナツキ 798 「はあ〜……あむっ……ん〜、じゅるるうううう、

ちゅううううう、ちゅぽんっ♪ ——漏らして…♪

あむっ、んーじゅるるうう——（射精）んっ♪♪♪

んんっ♪♪♪ んん〜♪♪♪」

（嬉しそうに、優しくゆったり長いストローク）

ナツキ 799 「ん〜……じゅるるるううう…♪ んん〜……じゅるる
るううううう…♪ んん…じゅるるうううう…♪」

ナツキ 800

「んっ♪　じゆる…ぢゆる…じゆる…ぢゆる…
じゅっ、じゅっ、じゅっ……んっ……れうれうれう
れうれう、こちゅこちゅこちゅこちゅ……んっ……
じゆるううううう…♪　……ちゅぽんっ♪」

《◆右耳/0cm　口閉じて、立ち上がって密着》

ナツキ 801

「んー……んふふ♪」

ナツキ 802

「（液を舌の上で転がす音）……
（嬉）んふ、（囁き）いっぱっ」

耳元で「っくん音。

ナツキ 803

「んー……「っくんっ♪　ん……「くっ♪
（息）ふぁあゝ」

改めて軽く飲む音。

ナツキ 804

「……「くん　（笑）、まだ引つかかった」

《◆正面/30cm》

ナツキ 805

「くすくす♪　くっそ濃かったんだけど♪」

《会話によって顔見たり、胸見たり》

ナツキ 806

「つかごめん♪」

ナツキ 807

「ちよつと……おっぱいにこぼれちゃった」
そつと揉まれる。

ナツキ 808

「んっっ♪　なにっ♪　ちよ♪　あっ♪　くすくす♪
思い出したように揉むじゃん…♪　むうゝ…♪」

ナツキ 809

「……おっぱいも、三日ぶり、だなっ♪　えへ♪」
ズレる胸ベルト。

ナツキ 810

「そうこれすぐズレんだよなゝ♪　くすくす♪」

ナツキ 811	「乳首隠すの無理♪」
ナツキ 812	「でもこう……ベルトで、『きゅっ』てしててさ。おっぱいが。そー」
ナツキ 813	「いつもよりエロくね？」
ナツキ 814	「話聞ってる？」
ナツキ 815	「あはは♪ いいって、好きに揉んでろ♪」
	《◆正面/10cm》
ナツキ 816	「あゝ……？」
ナツキ 817	「チュー？」
ナツキ 818	「（嬉）うん……♪」
	《◆正面/0cm 優しく揉まれながらキス》
ナツキ 819	「……ちゅう、ん、れろ、れえろ、ちゅ、ちゅう」
ナツキ 820	「うん……♪ フェラの後、チューしてくれんの……」 「褒美感あって好き」
ナツキ 821	「（照）……♪♪」
ナツキ 822	「（つつこみ）めっちゃ揉まれてるけどっ♪」
ナツキ 823	「くすくす♪」 （舌をとがらせて、ぺちぺち。声と音 半々）
ナツキ 824	「んれー♪ れうれうれうれるえるるれうれう…… ぺちぺちぺち「ちゅ」ちゅ「ちゅ」ちゅ……♪ ちゅう」
ナツキ 825	「……くす♪ お掃除フェラ、しなくていいのか？」

《◆正面下/30cm わざとらしく、しゃがむ》

ナツキ 826 「(嬉) ……♪♪ しょーがねえなあ♪」

男性器をいろんな方向から嗅ぐ。艶めかしい声。

《男性器を観察するように動く》

ナツキ 827 「んー……くん、くん……すー……ああ♪

射精したてのちんぽ……すん、すん……はあ、

すー、ああ♪ オスの匂いえつぐ……♪」

ナツキ 828 「すん、すん、すん」

そつと撫でられる。匂いと合わさってとろける。

ナツキ 829 「(撫で) あ♪ 待てって♪ 今頭撫でんのは……♪

(嬉) ……♪ んゝ♪ すん、すん……はあ……♪」

ボーイッシュらしからぬ、とろけたメス声。

《見上げて媚びる》

ナツキ 830 「お前のちんぽ、ずっと待ってたあ……♪」

頬ずり。

ナツキ 831 「くす……♪ お前に言われなくても、頬ずりする……♪

(照れ笑い)」

ナツキ 832 「んゝ……♪ かつこいいちんぽ好き……♪ うん……♪」

ナツキ 833 「メス猫になってもいいやーって、思っちゃまう」

頬ずりしながら、とびきり可愛く。

ナツキ 834 「ふふ……♪ んにやあん♪」

(股間を見る)

ナツキ 835 「あはっ♪ ビクーツて♪」

ナツキ 836 「はあむっ♪ ちゅぽっ♪ はあ」

(顔を見上げる)

ナツキ 837 「理性壊れちまったか〜？」

ナツキ 838 「遅せーよばーか」

(股間を見る) 襲うようにフェラ。

ナツキ 839 「はあ〜〜……むっ♪ じゅぶ、じゅぽ、じゅぶ、

じゅぶ、じゅる、じゅぼ、じゅる、じゅぶ、

じゅるるう♪ ちゅぱ♪ はあ」

ナツキ 840 「れうれうれうれうれう、えるえるえるえる、

へへ♪ ペちペちペちペちペち、くちゅくちゅ

くちゅくちゅくちゅ……はむっ、ちゅぽっ♪」

ナツキ 841 「こつちも限界なんだよ…っ♪」

ナツキ 842 「あむ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぼ、じゅぶ、ちゅぱ」

わめ

ナツキ 843 「アタシが泣いても喚いても……んちゅうう、ぷあ。

ベッドから降ろさねえ氣でいる癖に…っ♪」

ナツキ 844 「れうれうれうれうれうれう♪ ちゅ♪

動けねえとか嘘つくな。お預けにしてるだけだろ♪」

ナツキ 845 「んむっ、ちゅううううう……ちゅぽっ」

ナツキ 846 「かたあいおちんぽ♪ ちゅ、イケメンおちんぽ♪

んちゅ、早く入れて欲しいんだよお♪」

カリ首をいじめる小刻みなフェラ。声も入れつつ。

『んっ、んっ、んっ、んっ』『ん~~~~ん』

ナツキ 847 「はむっ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぽ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぶ、ちゅぽ、ちゅぶ…ちゅぶちゅぶちゅぶちゅぶちゅぶちゅぶ」

早い手コキをしながら見上げる。

ナツキ 848 「（早口）あは♪ だめ♪ もう搾る♪

やめない やめない やめない♪ やめな—い♪」

ナツキ 849 「はむっ♪（笑）じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、じゅぶ、ん〜♪
出るか？ じゅぶ、ん♪ じゅぶ、じゅぶ」

ナツキ 850 「（早口）いいよ頭抑えて」

少しイラマチオっぽく。だんだん早く。絶頂へ。

ナツキ 851 「はむ、っん、じゅぶじゅぶ、じゅぽじゅぶじゅぶ、
んじゅ、んじゅ、んじゅ、じゅ、じゅ、じゅ、んっ、
んっ、んっ、ん、ん、ん、ん、ん〜♪」

ナツキ 852 「……（射精）んっ♪♪ うんうううっ♪♪」

ナツキ 853 「……んっ〜♪♪ ……んんっ♪♪ ……んっ〜♪♪」

ナツキ 854 「ん〜……♪ ちゅぽ…ちゅぽ…ちゅぶ…ちゅぶ…
ちゅぽ…ちゅぶ…ん〜……ちゅうううう…♪
ん〜♪ じゅるううううう…♪ ふぶ…♪
ん〜っ♪ 「ちゅ」ちゅ「ちゅ」ちゅ「ちゅ」ちゅ……
じゅるるううちゅうううう………ちゅぽっ♪」

（顔を上げて口内を見せびらかす。舌で転がす）

ナツキ 855 「はあ、はあ♪ あ—っ♪ あへへ♪ 見ろよ」え♪
れうれうれうれう…っ♪」

《◆左耳/003 口閉じて、立ち上がって密着》

ナツキ 856 「むう〜…♪ ふふふ…♪」

ナツキ 857 「（液を舌の上で転がす音）……」

（液を含みながら、口半開きで喋る）

ナツキ 858 「同じ量出てるって。ふざけんな♪ ふふふ♪」

ナツキ 859 「んー…」つくんっ……ん……」くんっ」

ナツキ 860 「（吐息）ぷああ……♪」

ナツキ 861 「（囁き）『ちそーさま…♪』」

（その位置のまま、股間を見て）

ナツキ 862 「（一呼吸）……♪」

（戻る）

ナツキ 863 「（囁き）まだまだイケそうだな」

ナツキ 864 「うん…♪」

ナツキ 865 「（照）いい加減さあ」

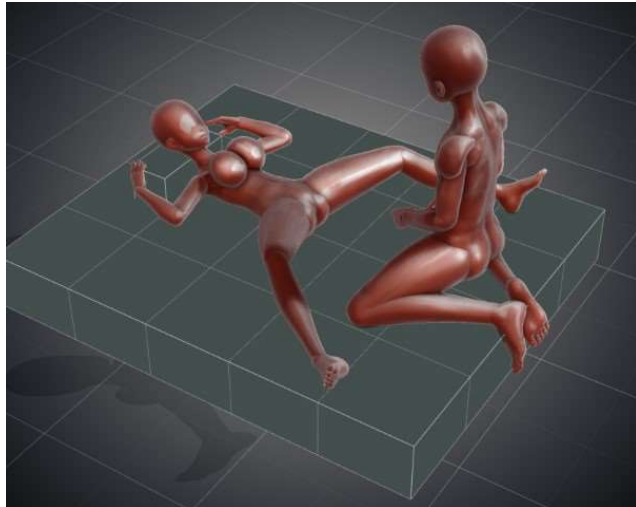
（可愛く）

ナツキ 866 「ベッド行」…っ♪」

ナツキ 867 「（照れ笑い）」

（06_END 3714文字）

ナツキちゃんこういう状態です。みたいな説明をしていたページ。



収録向けの説明なので詳細は省略。

次ページから本編です。

ナツキ、二人用ベッドに大の字で寝かされる。

両手はすでに緩いベルトで繋がれており、
手を動かそうにも、自分の顔もギリギリ掻けない。

主人公、ナツキの太ももをベルトで拘束中。

まだ時間かかりそう。

少し興奮した呼吸。

《◆正面／100cm》

ナツキ 868 「……（二呼吸）……」

待ち時間、横のスマホにちよっかいを出す。

《枕元のスマホに向かって、マイクテス》

ナツキ 869 「あー♪ あ、あ、あ♪」

《主人公を見て》

ナツキ 870 「くすくす♪」

《スマホに向かって》

ナツキ 871 「録る時いつもこうしてる」

ナツキ 872 「わー♪」

《スマホに気持ち近づいて、こそこそ》

ナツキ 873 「ひどくね〜？ アイツさー、まだお預けとか言っ
ただけど♪」

《主人公を見て》

ナツキ 874 「くすくす♪ 聴こえた？ 聞くなよ〜♪
つか早くしろ♪」

《スマホに気持ち近づいて、こそこそ》

ナツキ 875

「くす♪ なんかベルト、がちやがちややってる。
慣れてないですね〜♪」

《主人公を見て》

ナツキ 876

「くすくす♪ んなに♪ ああ？ 説明すんの？
え〜♪」

《スマホに向かって》

ナツキ 877

「あのー……」

ナツキ 878

「今日通話でー……オナニー我慢するって」

ナツキ 879

「そう。お前が帰って来るまで、我慢するって」

ナツキ 880

「約束したんだけどお」

ナツキ 881

「……（小声）一回シちやった！ あはっ♪」

《主人公を見て》

ナツキ 882

「あ〜？」

《スマホに向かって》

ナツキ 883

「そー！ なんかあ〜……雰囲気でバレた……♪
あっはっ♪」

《主人公を見て》

ナツキ 884

「そんな分かる？ そんな？♪
『こいつオナニーしたな』って？」

《スマホに向かいながら『きっしよ』》

（主人公にはっきり『きっ……ss』と言いかけて、
スマホに『……ssしよ』と続きを吐き出す）

ナツキ 885

「きっ……しよ ♪♪」

『なんつったおい』

《主人公を見て》

ナツキ 886

「あは♪ 言っていない言っていない♪

（笑）ちーがっ！♪」

ナツキ 887

「試着したらテンション上がったんです〜♪

悪かったですね〜♪ （素で笑う）」

ベッドにはおもちゃがずらり。

実は通話の後、放置していた。

《並ぶものたちを見る》

ナツキ 888

「待って待って、なあそれ片づけよ？

起きっぱにしちゃった」

ナツキ 889

「全部片づけようっ」

ナツキ 890

「（笑）なあ吟味すんのやめて？♪ くすくす♪」

ついにぎっちり拘束される。脚を閉じれない。

（体に少し力を入れた声で）

《動けなそうに揺れる、いろんなところ見る》

ナツキ 891

「んう〜……ん……動けねえ…♪」

『スマホにちゃんと説明して』

《主人公を見て》

ナツキ 892

「ああ?」

《周りの状況を見つつ、スマホに喋りかける。
たまに体を動かそうと揺れ動く》

ナツキ 893 「むう……今あ……ベッドに、なんか……んう……

ベルトっぽいので、がっちり縛られてえ……

脚、閉じれなくされちゃった……♪」

ナツキ 894 「ん……吸水シート、つつーか……股の間に……ハア、

おもちゃ、いっぱい並んで……ハア……♪」

ナツキ 895 「んう……マジで脚閉じらんねえ……♪♪

終わってんだけど……♪♪」

《主人公を見て》

ナツキ 896 「これガチのやつ？」

《左右の手を見る》

ナツキ 897 「あ、手錠は飾り？」

簡単に拘束が取れる。

《手を見たり、主人公見たり》

(独り言っぽく、ぼそぼそと)

ナツキ 898 「へ？ あ、ほんとだ……っ♪ 手え抜けちゃった」

(ぼそと、手を戻す仕草)

ナツキ 899 「戻しと……っ♪ くすくすくす♪」

《主人公を見て》

ナツキ 900 「なんか……プライドが許さねえ♪w」

ナツキ 901 「おういぜ？ ほんとにギブするまで、

両手「こ」にする♪」

縛られてるのに楽しそう…？

ナツキ 902 「んふ♪ や、楽しいわけねえだろ…っ♪
縛られてんだぞ♪」

ナツキ 903 「んさっさとしろ、ほら…♪ むう…♪♪」

主人公、電マ2号（小さいほう）を手に取る。

電源が入り、一瞬 怖気づく。

ナツキ 904 「……！」

ナツキ、興味ないフリ、でも興奮が呼吸に。
体に少しずつ電マが近づいてくる。

【ここからセリフのイメージに任せて、

自由な方向を向いたり、軽く身もだえしたり】

ナツキ 905 「はあ…♪ ふう…♪ ん、ふう…♪ はあ…♪」

まずは肩をなぞられる。

最初は声に出るほどでもない。

ナツキ 906 「ん…ふう…んー…や、きもちいけどさ」

腕…脇…。

ナツキ 907 「はあ…んん…んふ…くすくす♪
んや別に…♪」

右の脇腹をつつーとなぞられる。

ナツキ 908 「はあ…えへはっ♪ ……あはっ♪ あっ…♪
ばかっ♪ー」

少し電マが離れて…。

ナツキ 909 「はあ、はあ♪」

今度は左の脇腹。

ナツキ 910

「（素で笑う）、あはっ♪ んやっ♪
横ばっ、横ばっか♪！ えへはは♪」

少し電マが離れて……。

ナツキ 911

「むうっ♪♪」

お腹に近づく。

ナツキ 912

「やそこは……くすぐったくねえと思うけど……♪」

おへそとすりすりされる。じわじわ。

ナツキ 913

「んふふふ♪ （素で笑う）」

電マ止まる。

ナツキ 914

「（笑）ちげーって♪ なんか……お前が笑うからあ、
釣られて笑ってるだけっ♪」

すかさず右の脇腹。

ナツキ 915

「（しばしはしやいで笑う） あー♪ やめっ♪」

電マ止まる。

ナツキ 916

「はあ♪ はあ♪ なんだよくすぐるだけくすぐって」

（口を尖らせて不服そう）

ナツキ 917

「や、いいけど別にっ……♪」

主人公、ナツキに覆いかぶさってくる。

《◆正面/0cm》

ナツキ 918

「……ん？ ん……ちゅ、ん、れろ、れえるちゅ」

キス中、股を優しく触られる。

ナツキ 919

「んっ……♪ れろ、んん……♪ ちゅ、れろ、れえる♪

ちゅっ♪」

恥ずかしくて目を逸らす。

ナツキ 920 「はあ……濡れててわりいかよ」

口を奪われる。

ナツキ 921 「んん……ちゅ、れろ……れろれえろ、ちゅ……ん、ちゅっちゅ」

主人公、持ち場に戻って、次のおもちや。

吸うやつを手取る。

《◆正面/100% 主人公の下を見る》

ナツキ 922 「はあ……うわ……♪」

《スマホに向かって、こそこそ》

ナツキ 923 「吸うやつだ…♪」

クリの皮を剥かれる。声が少し怖がっている。

《主人公の下を見る》

ナツキ 924 「あ♪ クリ剥くの、やだ…♪」

ナツキ 925 「うん。いつも、そうやって使ってない」

ナツキ 926 「あ…っ♪ 待てっ…♪♪」

また覆いかぶされる。クリバイブをあてがわれて
いるが、いつ動き出すか見えない。

《◆正面/0% 覆いかぶされ、甘いキス》

ナツキ 927 「んん♪ れろ、ちゅう、ちゅ、れろ、れろちゅ…♪」

ナツキ 928 「なあやだ…♪ ちゅ、れろ、れろちゅう、れろ♪

いっつけんだよお♪ ちゅ♪ なあ隠すなっ♪ ちゅ、
いっつけんの？ れろれえろ、ちゅれろちゅ♪」

『つけてほしい?』

ナツキ 929

「はあ……♪」

ナツキ 930

「……（照）いや？　つけねえなら……別に」

そわそわ感が声に混じる。

ナツキ 931

「だったら押し当てんのやめろ……♪」

《股を見る》

ナツキ 932

「いつ吸われるか…分かんねえの……やなんだよお」

《キス》　怖気と興奮が混じったキス。

ナツキ 933

「んん……れろ、ちゅ、れろれろ、ちゅ……♪　ハー、
れろれろれろ」

キス中に起動。腰が跳ねて痙攣。軽い絶頂が続く。

ナツキ 934

「れろ、ちゅ——（振動）んっ、んん！……♪」

（泣）んんん！……♪　れろちゅ、んー！……れろちゅ」

ナツキ 935

「だめすぐイク♪　あっ♪　んちゅ、れろちゅ、ん、
んん……♪　もうだめ！　んれろ、ちゅう、んん！……♪
れろちゅ、ぷあ♪　ごめんなさい！……♪　クリ弱くて
ごめんなさい！……ごめんなさい！……っってんじゃんー！……」

いきなりバイブが強くなる。

《股を見る》

ナツキ 936

「あッ……♪　（泣）あああああ……♪」

腰を何度も跳ねさせて絶頂。ベルトの鎖が鳴る。

《キス》

ナツキ 937

「待って！……めん——んむ、んん……♪　んんん……♪
（何度も跳ねる）んっ♪　んんっ♪　んう♪　んう♪
んんッ……♪　んんうううう……♪……♪」

泣くような声を出しながら、快感に悶えるキス。

ナツキ 938

「（泣）んんゝ！ んんんゝ…♪♪ れろ、ちゅ、ん、ちゅれろ、んんっ、れろれえろ、んっ、れろちゅう」

キスから解放。涙声ですぐに懇願。

ナツキ 939

「ぶあ——なあいつてる、いつてる止めて…♪
伊ってつから…（止まる）うお…♪」

ナツキ 940

「はあッ……」

《◆正面/100cm》

ナツキ 941

「はあ……はあ……はあ……」

主人公、次はデイルドを手取る。

《主人公の下を見る》

ナツキ 942

「ああん…？ それかよお」

《主人公を見る》

ナツキ 943

「やだあ……本物がいい…♪」

ナツキ 944

「それちいせえもん…♪」

ゆっくり挿入。

《好きな方向を見る》

ナツキ 945

「あ……ああ……っ、んはあ……♪」

ゆったりとピストンされる。

ナツキ 946

「はあ……っっ、うあ……♪ フー♪ はああ…♪」

ナツキ 947

「音やば…♪ くす…♪」

ナツキ 948 「ああ？（照）や……気持ちよくない…♪」

ナツキ 949 「ふふふ…♪」

少しピストンが早くなる。

半分感じながら笑う。

ナツキ 950 「んっ、くすくす♪ まだ、ん、まだ

気持ちよくないっ…♪ はあ」

もうちよい早くなる。ごまかし笑い。

ナツキ 951 「あはは♪ 『これは？』じゃねんだよ…♪

うっせ♪ （超小声）う………うう…♪♪」

ナツキ 952 「お前のちんぽより……ちっちえーしっ♪」

だんだん早く。1秒2回くらいに。

ナツキ、思わず腰を引く動き。でも動けない。

ナツキ 953 「………（息だけ）はあ、ふう、ふう♪

お前ほんつと…♪ （息整え）フー、フー、フー…」

『これは…』

1秒3回。ぬちゅ、ぬちゅ、ぬちゅ。

ナツキ 954 「………ふ…♪」

ナツキ 955 「（だんだん低く）待つて待つて待つて…♪

う、う、う、う…♪ 奥ッ……奥、だ、あ……

だ、めえっ♪♪ ちょ……ほんと………あああー！」

（やや力んだ喘ぎ、ピストン合わせ）

ナツキ 956 「ふ、う、う、ん、う、ぐ、う、う、ううう………♪♪

うく、うくうくうく…♪」

ナツキ 957 「うグッ♪♪」

デイルドが抜かれる。

のけ反ってビクつく。

ナツキ 958 「んうあッ♪ う♪ うう…♪」

ナツキ 959 「はあ……はあ……はあ……」

ナツキ 960 「ダメかも…♪ くす…♪」

ナツキ 961 「はあ……今日だめ…♪」

ナツキ 962 「なんか……きもちいの、降りてるわ…♪」

『何が?』

ナツキ 963 「（照）えへへへ♪ （小声）うつぎ…♪」

ナツキ 964 「子宮…っ♪ 子宮が降りてる気がすんのっ♪」

ナツキ 965 「なんか……多分」

ナツキ 966 「お前と……イチャイチャすんの、期待して〜——

（照れ笑い）『イチャイチャ』ってのはあゝっ♪」

ナツキ 967 「（照）……生エッチに決まってるだろ…?♪♪」

デイルドを挿入される。

ナツキ 968 「ん…♪ また入れんの…? ああ…♪」

ナツキ 969 「そう。だからあ…♪ ちっちゃーデイルドでも、お、子宮押されるくらい……ざざざだからさゝ今」

根元に電マがこつんと当たる。

ナツキ 970 「う♪ 待って♪ 何かこつんって当たった。

待って待って待って…♪ やめよ? それは」

にんまりが止まらない表情と、無自覚に逃げる腰。

ナツキ 971 「くすくす♪ やめよ?♪ いやニヤついてない♪

お前が笑ってっから♪ ほら体も逃げたいってさ♪」

ナツキ、取れるはずの手錠を握り込む。にまあゝ。

ナツキ 972 「両手もほら……あつ……両手も……♪

……動かせねえ、からさ……♪♪♪」

ナツキ 973 「やめろよ……？♪ ぜつつてえ……ダメだから——」

電マ起動。ディルド越しに子宮口が響く。

予想以上の快感に叫ぶしかできない。

ナツキ 974 「あああつー！……♪♪♪ ああああああー！……♪♪♪」

【暴れるように自由に首振り】

（慌てた早口で舌足らず。文字通りじゃなく）

ナツキ 975 「奥、奥だめ！ 奥だめ！ 奥だめ！ あ、だ、あだめ、

だめ！ だめ、だめ♪（泣き声）あああつ、あああつ、

ああああああつー！♪」

じやらじやらと鎖が暴れ痙攣する。

フーフー必死な呼吸。

ナツキ 976 「……………（早い呼吸、体が暴れている）……………」

ナツキ 977 「……つつてー！♪ イつ……てるー！ イつつてーうー！♪

イつつてーからあ♪」

わざと、こつんこつん。

ナツキ 978 「ああトントンしないでえー！……♪♪♪」

腰を浮かして逃げる。追いかけてくる電マ。

ナツキ 979 「（低めからだんだん高く、早く）ああんっ♪

ああんっ♪ ああんっ♪ あんっ♪ あんっ♪

あっ♪ あっ♪ あっ、あっ、あっ、あ、あ、あ♪

（泣き叫ぶ）あああイグうううう……！……！……！」

【暴れここまで】

押し付けていた電マが離れる。

隆庄でデイルドが抜けて、大量潮吹き。

《のけ反る》

ナツキ 980 「んあぁッ♪♪」

余韻で何度も腰が跳ねる。ぷしぷし潮吹き。

ナツキ 981 「あんッー♪ あっ♪ あぁー♪ はぁッ♪

うっ、うっ……♪」

絶頂の波を越えてぐったり。

股からペリペリと、何か音が聴こえる。

《のけ反りからガクンツと戻る》

ナツキ 982 「はぁッ……はぁ……はぁ……うう……はぁ……

うう……♪ はぁ……はぁ……」

《◆正面/〇〇〇 辛うじてキス》

ナツキ 983 「はぁ、はぁ……ん、ちゅう……れろ、ちゅ……ちゅ、
れろ……ちゅう」

ナツキ 984 「うん……♪ 反省したぁ……♪」

ナツキ 985 「いい子にするう……♪」

ナツキ 986 「うん……♪ オナニーしたの……隠してごめんな……？」

そつとクリを撫でられる。つぶつぶした感触。

ナツキ 987 「う……えっ？」

（股下を見ようとするが、抑えられる）

ナツキ 988 「（笑）待てって……♪ ちょ……う……ハアハア」

（割と冗談じゃないかも）

ナツキ 989 「なあ、指につけてねえか、アレ。とぼけんなって」

ナツキ 990 「待ってほんと——」

つづつづを装着した指で激しく手マンされる。

【「ここから手マンによる揺れ」】

《股を見る》

ナツキ 991 「あああ♪ ああああああ♪

出ちやう、出ちやう出ちやう♪ ごめんなさ、

出ちや……」

絶頂。でも手が止まらない。

ナツキ 992 「（高い声）う……ん、うう……………ひうう……………

はあはあはあ——！」

ナツキ 993 「……出、てるっ！ イ、ってう、

……もうイってるッ——ん。」

ナツキ 994 「（泣き声）ああああいくいく……………

いく……………いくうッッ——ん。」

つづつづで優しくクリを撫でられて追いイキ。

ナツキ 995 「（力む）あ…………あ、う…………う…………

イクイク……………う……………」

【手マン止まる】

脱力して、ぐったりと天井を見るナツキ。

《見上げる》

ナツキ 996 「かはあッ……………」

主人公、股の間に戻る。そしてすぐに……

《◆正面/100cmへ。見上げたまま》

ナツキ 997 「はあ、はあ…………はあ…………はあ」

電マ1号をフルパワーで直当て。

濡れた女性器がぶじゅぶじゅと音を立てて痙攣。

全身で大暴れ。

《驚いてすぐ前を見て、暴れる》

ナツキ 998

「（震え泣く）あああああー♪♪ あああああー！」

ナツキ、手錠を解いて上体をとっさに起こす。

電マを引きはがそうとするが、押し当てられる。

《◆正面/20cm 一気に近づいて。股を見る》

ナツキ 999

「もう、だめっー！ ほんとだめっー！」

だめっ♪ー！ だめえっ♪ー♪

電マが離れる。

腰をへこつかせて、ぷしぷしと潮吹き。

絶頂の余韻で絶頂している自分に笑えてくる。

《体を跳ねさせて》

ナツキ 1000

「うっ…♪ くふうっ♪ ふうっ、はあっ♪

いっく…うう♪ はあ」

ナツキ 1001

「いっく…はあ」

ナツキ 1002

「いっく…ハア」

ナツキ 1003

「（笑）いっく…くす、なあやばい…♪」

ナツキ 1004

「いっく♪ ……はあッ、はあっ…はあ……

はあ…ううっ♪」

《顔を見る》

(腹を小突く) 【笑い泣き】

ナツキ 1005 「お前さあゝ♪ ……」のっ……くす♪

「このこののっ♪ はあ」

ナツキ 1006 「手錠から逃げたらあゝ……

終わりつつったじゃゝん…♪」

ナツキ 1007 「……言ってなかった？ うるせ、ばか…♪」

《◆正面/003 少し泣きながら仲直りキス》

ナツキ 1008 「んう……ちゆう……れろ、ちゅ……ん……れろ、

れえろ、れろ、ちゆう…♪ なーあ…♪ れろちゅ、

子作りしよお…？ ちゅ、れろちゅ♪」

ナツキ 1009 「うん…♪ 生エッチいっぱいするう…♪」

ナツキ 1010 「れろ、ちゅ、ちゆう…♪ れろちゅ♪」

ナツキ 1011 「(笑) いつまでアレ……録ったままなんだよお」

ナツキ 1012 「えー……だめ…♪」

ナツキ 1013 「……恥ずかしい♪♪」

ナツキ 1014 「……くすくす♪」

ナツキ 1015 「ちゅ♪ うん…^{ほへ}解いて…♪ しよ…？」

主人公、スマホの録音を止める。

(07_END 3159文字)

【全体的に甘々で声抑えめ。激しい時も

声は張らず、吐息メインで貪るような喘ぎを意識】

ナツキ、主人公にどさつと覆いかぶさる。

◆やや遠めから正面/10cm〈》

ナツキ 1016 「……（覆いかぶさる動き）……♪」

興奮した吐息が当たる。

ナツキ 1017 「ハー♪ 寝とけお前は」

《貪るような、でも優しいキス》

ナツキ 1018 「ふふ…♪ れろ、れるちゅ、れえろ……ちゅ、はあ。
れる、れる、れる、れえる……ちゅうう…♪ はあ」

《数秒股間を見て、戻る》

ナツキ 1019 「……♪ くつそ膨らんでる…♪」

ナツキ 1020 「シゴいてもねえのに…♪」

ナツキ 1021 「れる、ちゅう…♪ （照）んふふ♪

そんなエロかったか？ ちゅ」

ナツキ 1022 「（笑）♪ 潮ぶつかかった？ そんな？♪

何回も？ あはは♪ ちんぽにびしゃーって？♪
え〜♪」

《少し股間を見て、戻る》

ナツキ 1023 「そろこんなおつきくなるか♪」

ナツキ 1024 「ずっと立ちっぱ…?w」

ナツキ 1025 「（素で笑う）」

ナツキ 1026 「どっちがお預け食らってんだっての…♪」

ナツキ 1027 「くすくす♪」

ナツキ 1028 「あつ、そだ……言っただけ」

ナツキ 1029 「……おかえり」

ナツキ 1030 「……ふふ♪ うん」

ナツキ 1031 「……ちゅう、れろ……れろ、れろ、ちゅう、はあ♪
れえる、れる、ちゅう♪」

ナツキ 1032 「……入れてほし?」

ナツキ 1033 「……♪」

ナツキ 1034 「どーしよっかなあ…?♪」

《なでなで。くすぐったそうに》

ナツキ 1035 「んふ♪ んっ♪ 撫でんなよお…♪」

《可愛い顔で睨む》

ナツキ 1036 「むっ…」

ナツキ 1037 「んっ…?」

ナツキ 1038 「んっ…♪ ……入りたい…っ♪」

ナツキ 1039 「（照れ笑い）……入れたっい…♪」

《少し股間を見て、戻る》

ナツキ 1040 「くす♪ 反応してる…♪」

ナツキなりにあざとく。

ナツキ 1041 「おちんぽ、入れた〜い…♪」

びくびく。

《少し股間を見て、戻る》

ナツキ 1042 「くすくす♪ こっちで返事してる？w」

かもね。

ナツキ 1043 「ふふふ♪ ちゅ…♪ おちんぽ入れてい？」

びく。

《少し股間を見て、戻る》

ナツキ 1044 「くす♪ また返事した♪w」

ナツキ 1045 「……おちんぽ…♪ くす…♪ おちんぽ…♪」

びく。【動き自由に】

ナツキ 1046 「（笑）これだけで返事すんの？」

ナツキ 1047 「ん〜？w」

（呼ぶたびにビクついてお尻を叩いてくる。

ちよつと笑いこらえながら）

ナツキ 1048 「おちんぽ♪ ……w」

ナツキ 1049 「イケメンちんぽ♪ ……！w」

ナツキ 1050 「（囁き）凶暴ちんぽ♪ （静かに笑う）」

ナツキ 1051 「かっこいい、絶倫ちんぽ♪」

ナツキ 1052 「（吹き笑い）全部ビクンてすんのおもろ」

男性器を入り口にあてがう。

《股間を見る》

ナツキ 1053 「はいはい、入れたいんですね〜♪ ニニですよ〜♪」

ゆっくり挿入。ほぼ呼吸の喘ぎ。

《見つめ合う》

ナツキ 1054 「ハア、入れるな…？ ん……ふうう……
ん……あ……はあああ……♪」

声に甘さが増している。

《見つめ合ったり、少し逸らしたり》

ナツキ 1055 「んあ……や……。イ……ってねえし……♪」

《キス》

ナツキ 1056 「うつせえ…♪ れろちゆう♪」

ナツキ 1057 「締め付けは、元からだあ…♪」

ナツキ 1058 「黙ってちんぽ立たせてろ…♪」

ほんのりピストンしながら、甘いキス。

ナツキ 1059 「はあ……んん、ちゅ……れろ、ちゅ、んっ……ちゅ、
れろ、れえる、ちゅ、んゝ……れろ、れる、ちゅ」

ナツキ 1060 「はあ……やっぱすげえ届く…♪ はあ」

ナツキ 1061 「ぜってえ子宮降りてる…♪ くすくす…♪」

抜けるギリギリまで腰を上げて……

《気持ち離れて、一緒に股を見る》

ナツキ1062 「見えるか？」

ゆっくり腰を下ろして……

ナツキ1063 「先っぽから……ゆ〜っくり下ろしてえ……ああ」

ナツキ1064 「（顔見る）ほらもうここで届いてる…♪

（股見る）くすくす…♪

（顔見る）半分くらい…♪」

艶めかしい声。さらに腰を下ろして全部飲みこむ。

《股見る》

ナツキ1065 「でもお……あああ…♪」

《顔見る》

ナツキ1066 「ぜーんぶ入っちゃまう…♪ ふふ…♪」

ナツキ1067 「れる、ちゅう……れる、れる、れえる、ちゅう」

《◆左耳/ocw そっと抱きつく》

ナツキ1068 「（抱く動き、吐息）」

【吐息を混ぜながら、ゆったりと会話】

ナツキ1069 「（吐息） 不思議だよなー、おまんこって」

ナツキ1070 「正直、（甘い息）、くっそキツイけど……」

ナツキ1071 「（吐息） ♪ おっきいのに……頑張って啜え込もう
としてみ…♪」

ナツキ 1072 「くす…♪ 押し返されてる？ ごめんな…♪」
ナツキ 1073 「逃げねえようにさ、ケツ押さえてくんね…？」

主人公にお尻を掴まれる。

ナツキ 1074 「（囁き）そうそうそう……デカ尻掴んで……」

ナツキ 1075 「（小声、低）お…♪」

ナツキ 1076 「（囁き）はあ……すげえ密着してる……はあ」

甘く耳キス。可愛く優しい声で。

ナツキ 1077 「ちゅう……中きもちい？」

ナツキ 1078 「三日ぶりまんこ、あったけえか？♪ くすくす♪」

ナツキ 1079 「（吐息）アタシもお……ん……お前の感触、

思い出してる」と…♪ （吐息）」

吐息混じりの甘い耳舐め。喘ぎもほぼ吐息。

ナツキ 1080 「れえる、ちゅ、はあ、れるちゅ、ああ…♪ れろ、

れえる、ちゅ、んん♪」

ナツキ 1081 「大好き……大好きだあ…♪」

ナツキ 1082 「んっ、れろ、れえる、ちゅれる♪ はあ、れろ、

れろ、れえる、れえる、れえる、れるれる、ちゅう」

ナツキ 1083 「はあ……サポートしてくんね？ くす♪」

ナツキ 1084 「なんか今日……騎乗位下手くそかも♪ ふふ♪」

ナツキ 1085 「うん♪ デカ尻、おもつきし掴んでさー、

『いつもお前はー、こうやって腰振ってんだぜー』

って、思い出させてくれよ…♪」

可愛い声で。

ナツキ 1086 「頼むう…♪」

【抱きつきピストン中は、抱いてるイメージで

下を向いたり、耳に向けたり、自由に】

そっとお尻を持ち上げられて。

ナツキ1087 「はあ……」

落とされる。

甘い、少し低い声で。

ナツキ1088 「はうう……♪」

ゆったりばこばこ。

ナツキ1089 「はあっ……はうっ……うっ……はあっ……はあ、ああ♪
こじ開けられてる……♪ へへ……♪ んう♪

本物ちんぽきもちい。お前のイケメンちんぽきもちい。

(吐息)」

ラブラブ耳舐め。甘い喘ぎ、鼻息。

ナツキ1090 「れる、れるちゅ、んフー、フー♪ れろれえるちゅ、
ん、フー、れるちゅ♪ はあ……♪ んむ、れるれる、
れえろれる、フー♪ れえろ、れるちゅ♪ はあ」

ナツキ1091 「ああちんぽ効く……♪ うう、きもちい……♪
ねばねばで汚してごめんな。本気汁止まんねーわ」

粘り気のある耳舐め。

ナツキ1092 「れろちゅ、ん、ふう、れる、んん……♪ ちゅ、んぐ。
れえろれる、んん……♪ れえる、ちゅう、ん……っ♪
ちゅ♪ ハア、ハア」

ばこばこしたまま会話。

ナツキ1093 「えへ……♪ この衣装さ……引かれねえか、ちよつと
心配だった……♪ くすくす……♪」

《◆正面/20cmへ 体見せるっぽく離れて》

ナツキ 1094 「ん〜？ 全身見るか〜？ （照れ笑い）」

【正面ピストン中は、軽く上下に揺れつつ、
セリフに合わせて自由にはしゃぐ】

ナツキ 1095 「あ、またベルトずれてる。くすくす♪」

ナツキ 1096 「んー……なんか、余計大きく見えるよな、これ」

ナツキ 1097 「すげえ揺れる」

ナツキ 1098 「あん…♪ はあ♪」

ナツキ 1099 「……なあ手え繋ぐ？」

ナツキ 1100 「おっぱい見てていいから♪ くすくす♪」

ナツキ 1101 「あ違うだめ♪ 恋人繋ぎじゃないと、やだ…♪
（照れ笑い）」

ナツキ 1102 「捕まえた〜♪」

ナツキ 1103 「（喜）ん〜…♪ 三日ぶり〜…♪」

ナツキ 1104 「（やや低）ああきもちい…♪ くす…♪」

ナツキ 1105 「ん……はあっ…ああっ…あう、んう」

ナツキ 1106 「やばい…♪ えへ…♪」

ナツキ 1107 「手え繋ぐだけで……なんか……（照）ふふ…♪」

ナツキ 1108 「（照）や……なんかさ……♪♪」

ナツキ 1109 「んおやば……♪♪ フー…♪♪」

ナツキ 1110 「んや、『きゅんきゅん』は♪

……（照）ちげーと思うけど…っ♪」

ナツキ 1111 「いやいやいや……手え繋いできゅんきゅんって…♪
なんかそれ……」

ナツキ 1112 「（照）……可愛い女、みてえじゃん…♪」

『お前のことじゃん』

ナツキ 1113 「うーるっせえよ♪♪♪」

小刻みなピストンで突き上げられる。揺れて笑う。

【揺れが小刻みになる。揺れで声が途切れ気味に】

ナツキ 1114 「ああ待て待て待て…（笑）お、お、お、お、う♪
（笑）うー「うーくー」な…♪ あ、当、た、っ、て、
る、う、う、う、う、う、う♪♪ （素で笑う）

揺らしすぎだ…♪♪ ちょ——ん、ん、ん、ん、ん、
待って、待って、待（だんだん低）いく、いく、い、
く、い、く、い、く……う、う、う……♪♪♪」

【大きく一発突き上げられて、止まる】

ナツキ 1115 「あえッ♪♪ ハー♪ あはは、ざけんなよお…♪
ハー♪」

（少し股を見て、戻る）

ナツキ 1116 「抜けちった…♪ はあ」

《股を見る》

ナツキ^二17 「入るかな」

へこへこ。

なんか入り口に引っかからない…！

ナツキ^二18 「（笑）♪ 手繋いだまま。そーノーハンドで。

んゝ♪ んゝ？ （素で笑う）♪♪」

《顔を見る》

ナツキ^二19 「逃げる♪ （素で笑う）」

《はしゃぐ》

ナツキ^二20 「もうちよい上♪ ピンてしろ♪ ピン！ ピンて！

（笑）そうそうそうそう！ もっと勃起させろー♪
（楽しそうにはしゃぐ）」

《顔を見る》

ナツキ^二21 「あ…♪ 引っかかったあ…♪♪」

《◆正面/0cm ゆっくり近づいて》

ナツキ^二22 「（やや低）ああ入る入る…：ううう…：…♪」

ナツキ^二23 「んはあ♪ くす♪」

ナツキ^二24 「よくできましたあゝ♪ くすくす♪」

ナツキ^二25 「んゝ、ちゅ♪ はあ、れえろ、れるれる、ちゅ、
んちゅう♪」

ナツキ^二26 「うん…♪ 抱きしめて…？」

《◆右耳/003 そつと抱きしめて、吐息》

ナツキ 1127 「（呼吸）……一緒に動こ……♪」

やや早いピストン。

【耳舐め以外の時は、軽く揺れながら】

ナツキ 1128 「はあ、う……んん、はあ、うう、はあ、ふう」

貪るように耳舐め。

ナツキ 1129 「んフー、れるれろちゅ、んちゅれる、フー♪

れるれろれる、れえる、ちゅ、ん♪ れろれる、

れえるちゅ♪ はあ、れるれるれる、ちゅう♪」

ナツキ 1130 「ごめんな意地悪して……♪ れろ、れえるちゅ」

ナツキ 1131 「うん……♪ 寂しかったあ……♪」

ナツキ 1132 「三日分、ちゃんとしてくんねえと、ヤだからな？」

ナツキ 1133 「くす……♪ エロいの着てやったんだから……♪

メス猫の世話、最後まで責任持てよう？」

ナツキ 1134 「はあ、れる、れるれる、ちゅフー♪

れるれろれる、んっ、んっ、ちゅ、ん♪ れろ、

れえるれる、ちゅ、はあ、れるれえるちゅ、ぷあ」

一旦ピストンが止まる。

《◆正面/20cm》

ナツキ 1135 「（一息で移動）」

ナツキ 1136 「……ああっ」

ナツキ 1137 「うう……またアレか？」

ナツキ 1138 「（照）……面と向かって言わすのは、やめね？」

ナツキ 1139 「一応もう、ハタチだしさー」

【ぐりぐりと動く】

ナツキ 1140 「ああ待て待てって…♪」

ナツキ 1141 「分かったからあ…♪」

【ぐりぐり止まる】

ナツキ 1142 「ハア…♪」

(ぶつぶつ)

ナツキ 1143 「似合わねえこと、なんで言わせんだよあ…♪」

ナツキ 1144 「(一呼吸)」

全然慣れない可愛がり。

ナツキ 1145 「ん、にやあん…♪♪」

ナツキ 1146 「にやあん♪ にやあん♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1147 「中にいっぱい……出してほしい、にやあん…っ♪」

《◆正面/20cm》照れ隠し。

ナツキ 1148 「とか言ったり…♪」

抱かれて、突き上げられる。 【1秒2回強く】

《◆正面/0cm 襲われキス》

ナツキ 1149 「あんッ♪♪ (笑) ちよっ ——んむっ♪ れろ、

んんん〜♪ ちゅ、れろ、んっ、んっ、れる、れろ、
れるれる、んっ、んっ、ちゅ(揺れ／笑う) 待てって。
んっ♪ れろれるちゅ、んんっ、れろちゅ、はあ♪」

一瞬ピストン止まる。

《◆左耳/oc 抱きつく》

ナツキ 1150 「調子乗りやがって…♪ アタシも動くう♪」

すぐピストン再開。【1秒3回ほど、早め】

小刻みな喘ぎを挟みつつ、貪る耳舐め。

ナツキ 1151 「れろれるちゅ、れる、ん、ん、ん、ん♪ フーッ
れろれる、ちゅ、ん、ん♪（小声）にゃあん♪
（照）ふふふ♪ う、う、う、あ、ああん…♪
れろれえる、ん♪ れろれるちゅ、れえろれる、
ん、れるれる、ちゅう♪」

喘ぎつつ会話。

ナツキ 1152 「えへ、ちんぽバグったかあ？♪」

ナツキ 1153 「お前が言わせたんだ♪ くす…♪」

（『にゃあ』の途中でまた【小刻み揺れ】）

ナツキ 1154 「にゃあん♪ にゃあ——あ、あ、あ、あ、あ（笑）
う、う、う、ん、むりむりむり……う、う、う……」

【小刻み止まる】

ナツキ 1155 「はあッ♪（笑）激しいっつの」

【1秒2回の強めピストンに戻る】

ナツキ 1156 「んっ♪ エグいの、お、のぼってきたかあ？
いっばい出ちやいそっ♪」

ナツキ 1157 「うん♪ 一緒にイッ♪ なあ頭撫でて♪
えへ♪ んっ♪」

【1秒3回のスパートに】

だんだん喘ぎが可愛く、絶頂へ向かう。

ナツキ 1158

「れろれえるれるる、ん、ん、ん、ん…♪ れろれ
る、れるちゅれる、んフー♪ んん〜♪ れろちゅ♪
れるろろ、れるれる、ちゅ、はあ♪ ん、ん、ん♪」

可愛い猫なで声で。

ナツキ 1159

「はあ、はあ、あ、ああいくいく…♪
まんこイク♪ イっていい？ イっていいか？♪」

可愛い声が一転、だんだん低音に。うつむく。

《だんだんうつむいて、マイクから声外す》

ナツキ 1160

「（低）ああああむりむりむり……我慢むりイク。
いくいくいくいくい……あ……♪」

絶頂。中出し。

ナツキ 1161

「……ふあうツツ♪ う……はあああ…♪」

とろけた声で射精サポートしながら耳舐め。

《耳元に戻る》

ナツキ 1162

「びゅるびゅるびゅるう〜♪ れろちゅ、ん〜♪
れるれえろ、れるちゅ」

ナツキ 1163

「（低）あああきもちきもち…♪ まだびゅーびゅー
出てる…♪ れろちゅ、（囁き）かつこいいぜ…♪」

ナツキ 1164

「れえろ、れるちゅ、れる、れえろれる、れる、れる、
れる、れる……れえるちゅ」

耳舐めしながら、腰を振り始めるナツキ。

ナツキ 1165

「んっ…♪ んっ、んっ、んっ、ちゅ、はあ、はあ、
はあ」

ナツキ 1166

「忘れたか？ 騎乗位で搾った後は、お♪
おまんこでえ、お掃除フェラしろって、（吐息）、
お前がしつけたんだぜ？」

ナツキ 1167

「偉いだろ…♪ 敏感まんこぱこぱこ」

《だんだんうつむく》

ナツキ 1168

「ああすぐイク……いくいくい、く……
ごめんなさいイギマス……♪♪」

ナツキ 1169

「はあううツツ♪ う……（ほお……と吐息）」

ナツキ 1170

「はあ……はあ、はあ……」

《◆正面/0cm そつと正面へ》

ナツキ 1171

「はあ……♪」

ナツキ 1172

「ちゅう……れろ、ちゅ……んちゅ、れろ、れろ……
れろちゅ、れろ、れえろ、ちゅう」

《◆◆正面/20cm》

ナツキ 1173

「……ああ？ またあ？」

ナツキ 1174

「（照）気に入ってんじゃねーよ……♪」

ナツキ 1175

「むっ……♪」

ナツキ 1176

「ん、にゃあん……♪」

（可愛い……）

ナツキ 1177

「くすくす♪ なんかなえよ♪」

なでなで。悶える。

ナツキ 1178

「うあ、くすぐった♪ あは♪ 撫でんなら撫でる
って——（しばしはしゃぐ）」

ナツキ 1179

「あっは♪ ……ばかあ……♪」

ナツキ 1180 「むう…♪」

ナツキ 1181 「……つか何止まってるんだよ…♪」

ナツキ 1182 「くす♪ ったりめえだろ〜？ もっとぱこぱこして
くんねえとダメだあ♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1183 「……ちゆう♪」

ナツキ 1184 「休憩なんて、ぜってえさせねえから」

ナツキ 1185 「……かかってこいよ♪ このざこちんぽ♪♪」

(08_END 3585文字)

ナツキ、ベッドでうつ伏せ、寝バックの体勢。

主人公に『休憩させない』と煽ったことへの

お返しと言わんばかりに、絶対に逃がさない体勢で、
男性器を打ち付けられている。

◆枕の位置

(枕に口を埋めて)

ナツキ1186 「ああ、う、ああ、ああああー！♪♪」

逃げようとするが、押さえられる。

《◆振り返って暴れる↓◆枕の位置に戻る》

ナツキ1187 「なあ待って、だめ！♪♪ きゆうけ、休憩！ー！♪

ちよ、休憩っ！♪♪ 休憩させろ！♪」

ぱちゅっ、ぱちゅっ、ぱちゅっ……。

ナツキ1188 「(泣き喘ぐ) ああダメダメいくいくイグッ！♪♪」

体重を乗せられて止まる。

痙攣する両脚。薄っすらと潮吹きが聞こえる。

ナツキ1189 「あえうッッ♪ ……ふ……ううう……♪♪」

絶頂から戻って、喘ぎ混じりの早い呼吸。

ナツキ1190 「かはあっ♪ はあはあはあ♪」

すぐ振り向いて、早口で懇願。

《◆振り返って暴れる》

ナツキ 1191

「（泣）待ってって！ まだイってっから！♪
だめ！♪ 今だめ！♪♪

（必死）やだ！♪ やだやだやだー！♪♪」

押さえられて、腰が動き出す。

《◆枕の位置に戻る》

（腹から声を出すように、腹式で泣き喘ぐ）

ナツキ 1192

「（泣き）あああッ♪ ああああむりッ！♪
あああああ♪♪ こわこわれ、こわれう、壊れる！
壊れるってー！♪ ああああいくいくイグー！♪♪」

引き抜かれる。潮吹き。

ナツキ 1193

「（潮吹き／小声）ふおうッ…♪ ……う……あッ」

痙攣。辛うじて呼吸。

ナツキ 1194

「はああ……うああ……はああ……はああ……」

そつとキスされる。息も絶え絶え。

《◆そつと振り返る》

ナツキ 1195 「ハー、ん……ちゅ、はああ……れろ、ちゅ、んん…
ちゅっ」

ナツキ 1196 「はあ、はあ…♪」

ナツキ 1197 「めっちゃ泣いてるっ」

ナツキ 1198 「くす…♪ そりや泣くって」

《◆喋りながら、枕の位置に戻る》

ナツキ 1199 「ばーか…♪」

《枕にうつむく》

ナツキ 1200 「むう…♪」

スマホが見える。

ナツキ 1201 「つかいつの間に録ってるしさあゝ…♪」

ナツキ 1202 「ハマリすぎだろ…♪」

《枕から口を出す》

ナツキ 1203 「そんな好きか？ アタシの声」

《枕にうつむく》

ナツキ 1204 「（笑）や……ひでえ声しか出てねえっの…♪」

ナツキ 1205 「好きになんなよ。そんな声…♪」

《スマホに向かって》

ナツキ 1206 「なあっ…♪」

《枕にうつむく》

ナツキ 1207 「くす…♪ 話しかけちゃう…♪」

主人公が覆いかぶさり、横からキスされる。

(息絶え絶えだったさつきと比べて、甘く甘く)

《◆そつと振り返る》

ナツキ 1208 「ん…？ ん…♪ ちゅう、れろ、れえろれえろ、

ちゅう♪ んっ、ちゅれろ、ちゅ♪ れろれろ、

ちゅう♪」

自然に会話。

ナツキ 1209 「なに？ W この録音？」

『録音いる？』

《◆笑いながら、枕の位置に戻る》

ナツキ 1210 「(笑) いらねーよ♪ ほぼアタシの声じゃん♪」

ナツキ 1211 「むう…♪」

ナツキ 1212 「じゃあお前もなんか言えよお」

ナツキ 1213 「えー…なんか…エロいこと…♪」

ナツキ 1214 「くすくす…♪」

ナツキ 1215 「アタシも後で…オカズにしたいから」

ナツキ 1216 「うん…♪」

ナツキ 1217 「ん？ なあに？」

『可愛♡』

ナツキ 1218 「(早口) 可愛いじゃねえばーかつ♪ (照)」

ナツキ、枕元のスマホに手を伸ばすが……

《横のスマホを奪おうとする動き》

ナツキ 1219 「やっぱ録音だめ♪ 止める♪ 止めてやる♪」

はしゃいだ末に阻止される。

完全に後ろから抱かれて、横から覗かれる。

《抑えられ、◆キス位置へだんだん振り返る》

ナツキ 1220 「あーくそっ♪ あつはっ♪ あっっ♪

むうっ……♪ (舌打ち) 押さえられたあっ……♪」

(不服そうな声を出しながらキス)

ナツキ 1221 「むうっ……ん、ちゅ、れろ、れえろれろ、ちゅ、んっ、

ちゅれろ、ちゅ♪ ……ちゅっ……ちゅ」

ナツキ 1222 「はあ、ふう……」

ナツキ 1223 「あんま……可愛いとか、言うな……♪」

ナツキ 1224 「ほんと……慣れねえから……♪」

『可愛いのに?』

《◆枕の位置に戻ってうつむく。顔が赤い》

ナツキ 1225 「だっ……♪♪ (嬉) もっ……っ♪」

ナツキ 1226 「だつてっ! むう……だつてさあ……後で聞く時、

恥ずかしくなんじゃん……っ♪」

『ほんと?』

ナツキ 1227 「えっ……」

ナツキ 1228 「んっ……、まあっ……」

ナツキ 1229 「捲るけどさあっ……♪ あはははっ♪」

【「」から、ぼそぼそいちゃいちゃ】

《◆そつと振り返る》

ナツキ 1230 「ん〜?♪」

ナツキ 1231 「ねえそれズルい♪ 囁くのため…♪
くすくすくす…♪」

ナツキ 1232 「ちゃんと言えって♪」

ナツキ 1233 「ほらスマホに聞こえるようにさ」

ナツキ 1234 「お前が録音始めたんだから…♪」

ナツキ 1235 「おお〜? 恥ずかしくなっちゃったかな?♪
くすくす♪」

ナツキ 1236 「なんだよお♪ なあに? おら男見せろよ(笑)」

ナツキ 1237 「うん…♪」

ナツキ 1238 「愛してる?」

ナツキ 1239 「くすくす♪ 聞こえなかったかも。ふふふ…っ♪」

ナツキ 1240 「えー♪」

ナツキ 1241 「……どんくらい愛してんの?」

ナツキ 1242 「ん、ちゅ、れろちゅ(笑) チューでごまかすな♪
んん、れろ、れえる、ちゅ、はあちゅ、れろちゅ。
くすくす…♪ チューの音しか録れてねえじゃん。
ちゅう、ちゅ…♪ ちゅっちゅう、ふふ♪ うん…♪
もっとイチャイチャしよ…? れろちゅう、ん、ちゅ、
ちゅう、んー、ちゅ♪ ん、ちゅっちゅ♪ はあ」

【ここから普通の声量】

《◆笑いながら、枕の位置に戻る》

ナツキ 1243 「（笑）アタシも？」

ナツキ 1244 「えー何言おっかなー」

《◆スマホに近づいて、ぼそぼそ》マイクテス。

ナツキ 1245 「んしょ……。あ、あ、あ…♪ くす♪」

考え中。【自由に仕草を入れて】

ナツキ 1246 「ん…♪」

ナツキ 1247 「くす…♪ つかずと当たってる」

ナツキ 1248 「うん…♪ おちんぼ当たってる」

ナツキ 1249 「入り口に。ふふふ…♪」

スマホを喋り相手に見立ててぼそぼそ。

ナツキ 1250 「入れねーのかな」

ナツキ 1251 「入れてくんねーのかな」

主人公、素股で寝バック。ぱこ……ぱこ……

【ゆるーく上下に揺れながら、自由に仕草】

ナツキ 1252 「あ♪ くす…♪ ん？ ふふふ♪

なんか素股してる…♪ ん…♪ 揺れてる♪ ふふ」

ナツキ 1253 「これあれだな…♪ ……スマホに、エッチなこと

言わねえと……入れてくんないやつだ…♪ ふふ♪」

ナツキ 1254 「何言おっかな……」

【ナチュラル意識。わざとらしい演技で、楽しみながら】

ナツキ 1255 「あー。お前のおちんぽ大好き〜…♪

イケメンちんぽ惚れる〜」

ナツキ 1256 「くすくす…♪」

(考え中)

ナツキ 1257 「んー」

(語彙力が無い自分にじわじわくる)

ナツキ 1258 「寝バックでー、くす♪ 寝バックで、後ろからー、
ぱこぱこって♪ ぱこぱこ？ くす♪ ぱんぱん？
ふふ♪ 強いおちんぽ、出し入れされたらー、くす♪
すぐイカされちゃう〜。(笑)わーいくー」

ナツキ 1259 「くすくす…♪」

【1秒2回くらいの早さ、揺れが強くなる】

ナツキ 1260 「ん？ わっ♪ あっは♪♪ (素で笑う) ぱこぱこ
始まったんだけど。ん♪ ちんぽ入ってない♪w
あれ？ あれれ？w」

ナツキ 1261 「(軽く振り向く) 入ってないよ？w んっ、んっ」

ナツキ 1262 「(戻る) 気付いてないなこれ♪」

ナツキ 1263 「あれこんなに、エッチ下手だったっけ(素で笑う)
腰つつよ♪ (笑)喘ぐ) んっ、んっ、んっ、んっ。
ちよっと気持ちいいのうける」

ナツキ 1264 「(軽く振り向く) んっ、んっ、んっ、んっ、

そこ太ももだって…w (素で笑う) (戻る)」

煽り続行。

ナツキ 1265

「わーピストン強い、くすくす♪ 腰がつちり、
掴まれてえ、んっ、デカ尻ぱんぱんって、えへ♪
かっこいいピストンされたらあ♪ お前のこと……
くすくす、もっと、大好きになっちゃうかもな〜w」

【揺れが気持ち強く、少し早くなる】

ナツキ 1266

「わっ、あ、ちょ（笑）揺れるって（素で笑う）
入ってねえっつの。（素で笑う）

（早口独り言）最後まで気付かねーんじゃないね？」

ナツキ 1267

「くすくす♪」

ナツキ 1268

「あー、おまんこいくー。精液びゆるびゆる出てるー。
こんな出されたらあ…♪ お前と、ふふ、お前と…♪
結婚したくなっちゃうー♪（照）くすくすくす♪
わーやめろー。赤ちゃんできるう。お嫁さんに
なっちゃうー（笑） お前のちんぽにー」

負け『る』のタイミングで素股が事故挿入。

主人公は気にせず腰を振り続けてくる。

（『る』で低い声出る↓ 混乱↓ 笑いつつ抵抗↓

笑顔と余裕が段々無くなる）

ナツキ 1269

「かっこいいちんぽに、すぐ負け『るう』っっ…♪♪
……う……あ……え？（笑）ごめごめごめ♪♪
ま、あ、（笑）待って待って、う、う、お、お、お。
負け、負ける、ごめ、負け、負けます…♪ おまんこ
負ける…♪（ぼそぼそ）いくいくいくイグイグ…♪」

【揺れ止まる】

体重を乗せて奥を突かれる。

ナツキ 1270 「あううッッ♪♪」

男性器が抜かれる。潮吹き。

ナツキ 1271 「かはあ♪ はあ、はあ、ああゝ…♪」

（一瞬後ろ向いて、スマホに戻る）

ナツキ 1272 「また抜けた…えへ…はあ♪」

覆いかぶされて横からキス。

《◆振り向いてキス》

ナツキ 1273 「ああ…？ ん…ちゆう…れろ、ちゆ、ちゆう」

キスしながらぼそぼそ会話。

ナツキ 1274 「くす♪ どした♪ ちゆ」

ナツキ 1275 「や…キス好きじゃん…♪ 今日」

ナツキ 1276 「ちゆ…ちゆ…れえろ、ちゆ、ちゆう…んー、

ちゆれろ、れろちゆ…ん、ちゆっちゆう♪」

《◆枕の位置に戻る》

ナツキ 1277 「はあ……」

《◆目の前にスマホを置いて、こっそり近づく》

ナツキ 1278 「くす…♪」

(スマホに内緒話。ほぼ囁き)

ナツキ 1279 「キスするだけで、もっと硬くなっちゃう…♪
単純ちゃんぽ…♪」

《横目に主人公を見て、スマホに喋る》

ナツキ 1280 「ふふ♪ ん？ んや、こっちの話…♪ ふふふ♪」

《横目に主人公を見る》

ナツキ 1281 「なに、聴きてえの…？」

《スマホに喋る》

ナツキ 1282 「後で聴きやいいじゃん」

ナツキ 1283 「なあ？ くす♪」

そつと挿入される。

ナツキ 1284 「あゝ ちんぽ入るう…♪ はああ…♪」

ナツキ 1285 「また捕まっちゃったあ」

（だんだん枕に俯く） ゆっくり腰を上げられて。

ナツキ 1286 「ああ、持ってかれる…♪ まんこ持ってかれるう」

（大きく揺れて顔を出す） ずぶんっ。

ナツキ 1287 「うお♪ （小声） 頭チカチカするう」

（だんだん枕に俯く） ゆっくり腰を上げられて。

ナツキ 1288 「ああゆっくり抜くのため、だめだめだめ…ううう」

（大きく揺れて顔を出す） ずぶんっ。

ナツキ 1289 「んああゝ ……あへへ…♪」

ナツキ 1290 「こんなサカるかよお…♪」

【以降、『』のところで突きを食らう】

ナツキ 1291 「ちょーつとエロい自撮り、『う』、送っただけで

さあ……サルみてえにちんぽ『うお』……フー♪

硬くしやがってよおゝ♪」

ナツキ 1292 「アタシが、あ、猫耳『うう』……つけて見せるだけ

でゝ♪ すぐおっ立た『せん』だよなゝ♪」

ナツキ 1293 「動けねえくらい抱き『しめ』てきてえゝ、

頭もくすぐってえくらい『なで』てきてさゝ…♪」

ナツキ 1294 「今も、くす♪ 撫でられてるう♪

『うお』 いくゝゝ…♪ ハー…♪」

ナツキ 1295 「（笑）撫でられてるつか、ん？♪ んふ♪
これ、押さえられてんな♪」

《振り解こうとする動きを入れつつ》

ナツキ 1296 「うう……動けねえ…♪」

ナツキ 1297 「脚バタバタしかできねえ…♪」

ナツキ 1298 「気持ちいいの逃^にがせねえやつだあ…♪」

緊張と興奮。

ナツキ 1299 「おう……いいぜ…♪」

ナツキ 1300 「ぜってえ、可愛い声なんか出ねえけど…♪」

ナツキ 1301 「へへ…♪ イケメンちんぽでー、生意気まんこ、
いっぱいシツケてくれ…♪」

ナツキ 1302 「んにゃあん…♪」

《枕に口を埋める》

ずぷりと一突き。だんだんとピストン。

ナツキ 1303 「うあう♪♪ はあはあ、あ、ああ♪」

1秒2〜3回ほどの重たいピストン。

【なるべく体を揺らしながら】

ナツキ 1304 「ああっ♪ あっ♪ あっ♪ うっ♪ あっ♪
はっ♪ あっ♪ あっ♪ ああ♪♪」

（『あー』と長い喘ぎを出しながら、体を揺らす。
体の揺れで声をわざと途切れさせる）

ナツキ 1305 「あああ／ああ♪ はあああ／あああ♪♪
あああ／ああ／ああ♪♪ あああ／あああ／あああ♪♪」

《枕から口を出す》

ナツキ 1306 「（ぼそぼそ）だめ♪ だめだめダメダメ…♪」

ナツキ 1307 「やっぱ止まって…♪ 止まって♪ 動くのやめて♪
止まれ♪ 止まれって♪」

奥で止まる——

ナツキ 1308 「……あ♪」

お腹の奥から良くない快感がじわじわ押し寄せる。

ナツキ 1309 「……あ……ああ……ちが、違う……♪
やっぱ動いて！ 動いてっ……♪♪」

脚をバタバタさせ、本気で逃げようとする。

ナツキ 1310 「だめえ♪ 奥で止まんのダメ♪」

ぐりゅっ—— 足ピン痙攣。

ナツキ 1311 「ああッ……！ いくいくイグイグ………♪♪」

子宮の入り口を優しく優しくねりねりされる。

ナツキ 1312 「あ……いく…っ♪ ……イグ…♪ あ♪ イグ♪」

ナツキ 1313 「ぐりぐりやめて…！ 頼む、こわれるう…！
う……いくう………はあはあ♪」

ナツキ 1314 「うん、動いていいから…♪ うんっ、止まってって
言わない♪ もう言わないっ♪ 『めんなさいっ♪』」

《枕に口を埋める》

（どすんっ……どすんっ、どすっ、どすっ、どす、
どす、どす）

ナツキ 1315 「ああああー♪ ああー♪ あっ！ あっ、あ、あ、
（泣）あああああああー……♪♪」

《枕から顔を出す》

ナツキ 1316

「（泣）ちんぽきもちいッ♪！

おつきいちんぽ、きもちいですッ♪！

イかせてくれてありがとうッ♪ぞいますッ……ッ♪」

ナツキ 1317

「ああ♪♪ うああああ…♪♪」

ナツキ 1318

「はあはあはあ♪」

『どこに出す？』

激しく揺れながら、涙まみれ。

でも笑顔。イチャつく余裕はあるみたい。

ナツキ 1319

「（泣き／笑い）ああん？♪ 出る？ くす♪

どッ、う、どッって、（笑）、（照）むうっ…♪

中に決まってんだろばかあ♪♪♪」

スパート。

《枕に口を埋める。重い喘ぎが響く》

ナツキ 1320

「ああう♪ んっ、んっ、んっ、う、んっ、んっ、ぐ、
んっ、ふっ、うっ、んっ、うっ、うううう…♪」

絶頂へ。

《枕から顔を出す》

ナツキ 1321

「かはっ、はっ、ふっ、うっ、うっ、

イグー♪ アタシもイグ♪ イグー♪

（泣き叫ぶ）「め、めめんなさいー♪

おまんこイキますッ…♪ イギますッ…♪

いくイグイグイグッ……う、あ……ひぐううー♪」

射精。重たい突きを、ゆっくりと何回も食らう。

《枕に口を埋める》

ナツキ 1322 「あはああんッ！ー！」

ナツキ 1323 「ふあああッ！ー！♪」

ナツキ 1324 「あああッ！ー！♪」

ナツキ 1325 「はああッ！ー♪」

ナツキ 1326 「ああッ♪」

幸せなところに行って呼吸がままならない。

体のビクつきを表すかのように、

小さい声を出しながら、ブレス(ゝ)

《枕から顔を出す》

ナツキ 1327 「かはあ…………う…………あ…………(ゝ)…………お(ゝ)…………

う(ゝ)…………(ゝ)…………(ゝ)、(ゝ)…………(ゝ)」

幸せなところから戻ってくる。

ナツキ 1328 「はあッ…………♪ はあああ…………ああ…………はあ…………

はあ…………♪」

《◆振り返って、黙ってキスを懇願》

ナツキ 1329 「はあ、ふう…………ん…………ちゅ、れろ…………れろちゅ…………

れろ、れえろ、ちゅれろ…………ちゅう、れろちゅ…………

れろれろ、ちゅう」

ナツキ 1330 「はあ…………はあ…………ふう…………はあ…………♪」

(09_END 3295文字)

10 いちやいちやピロートーク

(実際にこやまさんがスマホを持って、ミニボイスを収録する。
などの説明をしたページ)

ナツキ、主人公に腕枕されて、脱力中。

満足げ。

《◆右/30cm KU100と同じ方向を向いて》

ナツキ 1331 「はあ〜…♪」

ナツキ 1332 「（笑）なんか……」

ナツキ 1333 「若返った気がするわ。くすくす♪」

ナツキ、主人公のほうに寝返る。

《KU100 側に寝返る》

ナツキ 1334 「やなんかさー…♪ 無茶してたじゃん。学校で
（素で笑う）」

ナツキ 1335 「久々に……そんな時の感覚だった」

ナツキ 1336 「いや……そんな時以上かも…♪」

主人公、ナツキのほうを見る。

《◆正面/0cm 抱き合ってキス》

ナツキ 1337 「くすくす…♪ ん……ちゅう、れろ、ちゅ……ん、
れろちゅ……ん、ちゅ……ちゅう♪」

ナツキ 1338 「こんだけ付き合ってりや……多少はマシになると
思ってたんだけどな……♪」

ナツキ 1339 「お前のこと……手放したくねえわ」

ナツキ 1340 「昔よりずっと」

ナツキ 1341 「うん…♪」

ナツキ 1342 「……エッチもそうだけどち」

ナツキ 1343 「お前に料理食わせんの……幸せなんだなーって♪
（照れ笑い） そー。夜が虚無だったわ…♪」

ナツキ 1344 「ふふ…♪ ん、ちゅ、れろちゅう♪ れろ、ちゅ、ちゅっ♪ はあ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1345 「お前はとうだったの？」

ナツキ 1346 「三日離れてさ」

ナツキ 1347 「くす…♪ ボイスそんな嬉しかった？」

ナツキ 1348 「あんま……可愛がるとか、できなかったと思うんだけど…♪」

ナツキ 1349 「あれで良かったのか？」

ナツキ 1350 「（照）んー♪」

ナツキ 1351 「やっぱりお前の可愛いの基準、ズレてるって♪」

ナツキ 1352 「くすくす♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1353 「ん……ちゅっ、れろちゅ…♪ ちゅっちゅ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1354 「んっっ♪」

ナツキ 1355 「録音っ♪」

ナツキ 1356 「まあ……リクエストあんなら、

また録ってやつけど」

ナツキ 1357 「今っ？ 今っ！っ♪」

ナツキ 1358 「（照）えっ…♪ えへっ…♪…っ♪」

ナツキ 1359 「何言えばいいの…っ♪」

ナツキ 1360 「（笑）えーだめっ♪ お任せだめっ♪ はずかしい。くすくす♪」

ナツキ 1361 「うん」

ナツキ 1362 「カウントダウン……!？」

ナツキ 1363 「ってどういう?」

ナツキ 1364 「え、どう使うのそれ♪ くすくす♪」

ナツキ 1365 「えぐくね? え、ってことはさー、普通の、なに?

えっちな、漫画とかー、AV? とかでー、

シコシコしてー……」

ナツキ 1366 「あー出るーって時にー……くすくす♪」

ナツキ 1367 「え………♪」

ナツキ 1368 「(嬉)なんか、やだ……♪ あはははは♪」

ナツキ 1369 「ん……♪ いいけどお?♪」

《◆正面/30cm》

ナツキ 1370 「スマホちょうだい」

(「」で実際にスマホを手にとっておくとき)

ナツキ 1371 「(取る動き)」

ナツキ 1372 「カウントダウン、うん、だよな」

ナツキ 1373 「じゃあ……しーっ」

ナツキ 1374 「(一呼吸)」

ナツキ 1375 「…………くす、やっぱ後ろ向いててっ♪!」

ナツキ 1376 「やだっ♪ 見られてんのやだっ♪ だーめっ♪」

ナツキ 1377 「だめっ♪ あっち向いて! かどっか行けー♪」

《◆KU100の斜め後ろへ、自分はKU100を見て》

ナツキ 1378 「(笑)おっけ、それでいい」

《◆自分も背中を向ける。背中同士》

ナツキ 1379 「じゃあ……録りまーす…♪」

《チラッとKU100見て、また背中向ける》

ナツキ 1380 「見てねえよな…♪ ふふ…♪」

【録音開始。不慣れに。少し笑いを堪え】

ナツキ 1381 「精液……出る?」

ナツキ 1382 「じゃーあ」

ナツキ 1383 「さ〜〜〜ん」

ナツキ 1384 「に〜〜〜い」

ナツキ 1385 「い〜〜〜ち」

ナツキ 1386 「ふふ……ゼロっ♪ ゼーろっ♪」

ナツキ 1387 「ぴゅっぴゅっぴゅ〜〜〜…♪」

(KU100に聞こえないくらい、こっそりと)

ナツキ 1388 「……くす、（囁き）ばーかっ♪ くすっ♪」

【録音「」まで】

《◆正面/30cm》

ナツキ 1389 「録れた…♪」

ナツキ 1390 「（照）えへは♪ どんだけ嬉しがってんだよ♪」

ナツキ 1391 「あー！ やっぱやなんだけどー♪」

《◆正面/10cm ぐっと近づく》

ナツキ 1392 「だめ、今聴くなー!♪」

(絶対そんなわけない)

ナツキ 1393 「今流したら、もう……エッチしない！ 今日。

(素で笑う)」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1394 「ん……ちゅっ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1395 「いい子にできるか?」

ナツキ 1396 「ならまた録ってやるよ…♪ そのうち…♪ ふふ」

《照れる動きを自由に》

ナツキ 1397 「や……アタシの声でコーフンするとか、

えぐいと思うけどな…♪」

ナツキ 1398 「えー…♪ もう、いいっ、褒めんな…♪」

《◆正面/0cm》

ナツキ 1399 「うーるさい…♪ ん、ちゅれえろ、れろ、れろちゅ、
ん、ちゅう、れろちゅ……ちゅう…♪ はあ」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1400 「声以外も……褒めろお…♪」

《衣装を見たり》

ナツキ 1401 「いや、あるだろ褒めると」……もっと、ほら……」

ナツキ 1402 「むにゅむにゅむにゅ……くす♪

これ今日しか着ねえかしんねーぞ?w」

《◆正面/10cm》

ナツキ 1403 「それともお、もう満足か? んにゃあん…♪」

ナツキ 1404 「……んふっ♪ やっぱ今のなし♪」

《◆正面/0cm 抱かれる》

ナツキ 1405 「んや♪ ばかばかばか♪ あはっ♪ 晩飯ー♪
メシつくつからー♪ ーらあ…♪」

ナツキ 1406 「んん……ちゅ、れろ……ちゅう、れろ、ちゅ」

ナツキ 1407 「くすくす♪ 三日空けるだけでこれかよ…♪」

ナツキ 1408 「ああ…?」

ナツキ 1409 「んや……だめじゃねーけどお?♪ くすくす…♪」

ナツキ 1410 「ん……ちゅう」

ナツキ 1411 「……アタシだって……寂しかったんだぜ…?」

ナツキ 1412 「飯食ったら寝るとか……やめろよ? くすくす♪」

ナツキ 1413 「ちゅ…… (囁き) 寝かしてやんねーから…♪

分かったか? ……ふふ♪」

《少し引き離そうとするが、すぐ抱き合う》

ナツキ 1414 「(笑) なあだから飯!♪ ばかばかばかり!♪

(挿入) ああん…♪ ったくも…♪…♪…♪ んふふ、
れろちゅ、れろ、んっ、好きだあ、れるちゅ、んんっ、
好き、れろちゅ、うん♪ 大好き…♪ んっふ、んん、
れろちゅう、れろ、ちゅう、はあきもちい……んちゅ、
れろ、れえるちゅう、んん、れろれる、ちゅう…♪」

(10_END 1424文字)

end.

フリートーク

スマホを持ったままのフリートーク。

自由に遊んでください……！

「収録お疲れさまでした！」

(ALL_END 30816文字)